

最強の競馬理論【新金丸法】

最強の競馬理論 【新金丸法】

小野敬人



はじめに

【推奨環境】

このレポート上に書かれている URL はクリックできます。できない場合は最新の AdobeReader をダウンロードしてください。（無料）

<http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html>

【著作権について】

このレポートは著作権法で保護されている著作物です。

下記の点にご注意戴きご利用下さい。

このレポートの著作権は作成者に属します。

著作権者の許可なく、このレポートの全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。

このレポートの開封をもって下記の事項に同意したものとみなします。

このレポートは秘匿性が高いものであるため、著作権者の許可なく、この商材の全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。

著作権等違反の行為を行った時、その他不法行為に該当する行為を行った時は、関係法規に基づき損害賠償請求を行う等、民事・刑事を問わず法的手段による解決を行う場合があります。

このレポートに書かれた情報は、作成時点での著者の見解等です。著者は事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行う権利を有します。

このレポートの作成には万全を期しておりますが、万一誤り、不正確な情報等がありましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。

このレポートを利用することにより生じたいかなる結果につきましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。

もくじ

第一部：新金丸法	5
まえがき	5
第1章：競馬で勝ち組に入るための最高原則	6
第2章：戦略と戦術	9
(1) 戦略と戦術	9
(2) 戦略の重要性	12
第3章：地上最強の戦略	14
(1) 資金配分戦略の考え方	14
(2) 金丸法とは	17
(3) 金丸法の短所	19
(4) イーストコーストプログレッションとは	21
(5) イーストコーストプログレッションの短所	23
(6) 地上最強の戦略	24
第4章：地上最強の戦術	35
(1) 独立試行と従属試行	35
(2) 地上最強の戦術	39
第5章：武器	42
(1) あなたの予想を使う	42
(2) JRA-VAN NEXT を使う	45
(3) 競馬新聞を使う	46
(4) オッズを使う	54
(5) 地上最強の戦術まとめ	65
第6章：細かいルール	68
(1) 元祖金丸法の弱点对策	68
(2) 競馬場選び	74
(3) 競馬の波に乗れ！	75
第二部：競馬版ポートフォリオ理論	81
(1) 競馬で勝つための3つの道とは。	81
(2) 荒れるレース荒れないレース	92
(3) 不変の経済法則を競馬に応用する。	94

最強の競馬理論【新金丸法】

（４）荒れるレース荒れないレースの判断基準	96
（５）ポートフォリオ理論のまとめ	97
錬金術師は存在しない	99
今後身につけなければならないもの	102

第一部：新金丸法

まえがき

当マニュアルは無料のレポートですが、バカ高いあらゆる競馬関連の情報商材に負けない内容と自負しており、内容の全く無い他の競馬関連情報商材に鉄槌を下すべく編集しています。

このレポートをじっくり読み、あなた自身でさらなる改良を加えることで、あなたにとっての最強の競馬必勝法を確立することが出来るものと確信しております。

あなたはもう詐欺的に高価な情報商材を買って騙されることはありません。

どの情報商材にも負けない競馬必勝法をこれからあなたに伝授いたします。

競馬必勝法新聞だけで勝つ方法管理人： **小野敬人**

第 1 章：競馬で勝ち組に入るための最高原則

さて、いきなりですが、あなたの概念を革命的に変える競馬必勝法探しにおける最高原則をお教えします。

それは、

「競馬をギャンブルではなく投資と捉えなければならない」

です。

あなたは、そんなの当たり前じゃん！

と感じるかもしれませんが、私が見る限り投資家として競馬に取り組んでいる人はあまり見かけません。

ほとんどの人が「投資家」ではなく「ギャンブラー」です。

まず、はじめに私の競馬における目標利益について説明いたします。

私の目標は、【回収率 110%／月（1.1 倍）】です。

低い！

と思われる方もおられるかもしれませんが、私の競馬必勝法理論は転がし系ですので、年に直せば、

1.1→1.21→1.33→1.46→1.61→1.77→1.94→・・・12ヶ月後=3.13

つまり、回収率300%/年（3倍）と言うことになります。

競馬では700万馬券などというビッグニュースが多いため回収率300%というとい少いと思われがちですが、実はこれ凄い数字です。

今日投資の世界においては、

株、不動産、FX、IPO、商品先物、日経225

あらゆる投資商品がありますが、どれも絶対の必勝法はありません。

株式市場における投資信託においては、年20%（1.2倍）の利益率を毎年維持することができるファンドマネージャーがいれば、そのファンドマネージャーは英雄扱いされる世界です。

不動産投資においては、バブル期こそキャピタルゲインで年数百%の利益率と言うこともあります、不景気の昨今はインカムゲイン8%（1.08倍）がせいぜいです。

上手な投資家でこの数字ですから、私の競馬における目標がいかに高いかわかるかと思います。

私は競馬も上記投資商品の一つと考えています。

笑わせるな！競馬はギャンブルだ！

という人もいるかもしれませんが、実は株、不動産、FXなどもギャンブルに変わりありません。

例えば、一般の株式投資家は何を見て株を売り買いしているのでしょうか？

多くの人は株式チャートを見て売買しています。

では、チャートとは何か？

過去の株価の変遷を書いたグラフです。

これって競馬新聞の馬柱欄と変わらないと思いませんか？

中には、企業のファンダメンタルを見て投資している。

という人もいるかもしれませんが、株の世界は複雑でいくらファンダメンタルが良好でも天候、世界経済、事件、事故、あらゆる要素によって株価は変動するのです。

ファンダメンタルはそのうちのごく一部の情報にすぎません。

私的にはファンダメンタル≡調教、パドックという感じです。

つまり、私が何を言いたいのかというと、

「90日で1億円稼ぐ馬券術」とか「回収率1000%競馬必勝法」

などといった競馬特有の情報や誘惑を一切捨ててもらいたいのです。

（本当の意味での「ギャンブル」はごく一部のお小遣いで趣味程度に楽しみましょう）

本当に競馬で儲けたいなら概念を変えることから始めて下さい。

「競馬をギャンブルではなく投資と捉えなければならない」

まずは目標とする利益レベルを株や不動産など一般の投資商品にまで下げましょう。

たとえ回収率120%/年だったとしても毎年これをコンスタントに続けることができるのならば株における「スーパーファンドマネージャー」と変わらないのですから。

第2章：戦略と戦術

（1）戦略と戦術

競馬必勝法を考える際のコツをあなたにお教えします。

それは、「戦略」と「戦術」を分けて考えるということです。

【戦略】とは

長期的視野、複合思考で特定の目標を達成するために力や資源を総合的に運用する技術・科学である。

【戦術】とは

作戦・戦闘において任務達成のために部隊・物資を効果的に配置・移動して戦闘力を運用する術である。

出典：ウィキペディア

簡単に言えば、マクロ的視点に立っているのが戦略、ミクロ的視点に立っているのが戦術です。

これを競馬に当てはめると、マーチンゲールの法則にはじまる資金配分に関する各種競馬必勝法は戦略にあたります。

一方、競馬における戦術とは、スピード指数、コンピ指数、サイン理論、調教理論など、各種勝ち馬予想に関する必勝法がこれにあたります。

つまり、**戦略＝資金配分術、戦術＝予想術**と考えて下さい。

書店にゆくと、競馬必勝法とタイトルされている本が多数ありますが、そのほとんどが「戦略」面からアプローチしたものと「戦術」面からアプローチしたものの2種類に分けられます。

戦略と戦術お互いに大切なのですが、両面を分析した書籍はほとんどないのが現状です。

戦略がいくらすばらしくても予想がダメならばその戦略は机上の空論に過ぎません。

パンク（破産）します。

戦術（予想）がどんなにすばしくても戦略がそれにマッチしていなければ儲かりません。

良くてトントンでしょう。

例えば、もしあなたが戦略としてココモ法（[ブログ競馬必勝法新聞だけで勝つ方法必勝法参照](#)）という資金配分戦略を採用したならば、

的中率10%、的中時平均配当300%

の予想力が無ければパンクします。つまり、10回までにオッズ3倍の馬券を当てる戦術（予想力）が必要なのです。

金丸法という資金配分戦略をとったならば、

的中率33%、的中時平均配当150%

つまり、3回に1回オッズ1.5倍以上の馬券を的中させる戦術が必要となります。

このように、資金配分戦略を考え、コンスタントに勝ってゆくには、その戦略に必要な条件を満たす戦術が必要となるのです。

逆に、

的中率 10%、的中時平均配当 300%

的中率 33%、的中時平均配当 150%

の予想力を持つ人が、何ら資金配分戦略を持たず均等買いしたところで果たして儲けることができるでしょうか？

一目瞭然です。・・・儲けることができません。

資金配分戦略だけでは競馬に勝てず、また、戦術（予想力）だけでも競馬に勝てないのです。

戦略と戦術に分けて捉えると競馬は単純になります。

巷には競馬必勝法として様々な理論が存在しますが、そのほとんどが戦略と戦術どちらか一方にフォーカスしたもののばかりです。

しかし、競馬で勝つためには「戦略」と「戦術」をトータルで考えなければならないのです。

（２）戦略の重要性

いきなりですが、徳川家康は天下を取った名将です。
しかし、彼は戦略家としては歴史上類を見ない名将ですが、戦術家としては凡将です。

徳川家康は、織田信長を手助けするも羽柴秀吉や柴田勝家など織田家直属の武将に比べて華々しい武勲は少なく、「関ヶ原の合戦」「大阪の役」まで目立った活躍はありません。

特に、徳川家康 v s 武田信玄の「三方原の戦い」においては、老獪な武田信玄に屈し、1,000 人以上の死傷者を出し、徳川家康は大惨敗を喫します。
この戦いにおいて家康は、命からがら浜松城に逃げ帰り、恐怖のあまり馬上で脱糞したとさえ言われています。

一方、真田昌幸・幸村親子は、天下一の戦術家です。

父昌幸は上田の役で、徳川秀忠 38,000 人の軍に対し 2000 人で応戦してこれを撃退。

子幸村は大阪夏の陣で、13,000+ α 人の徳川軍に対し 3000 人で突撃！

徳川家康に切腹を覚悟させるほどのところまで追い詰め、敵に「日本一の兵なり」と言わしめたほどの名将です。

しかし、真田家は地方の一小大名に過ぎず、天下を取るには遠く及びませんでした。

これは一例に過ぎませんが、歴史上どのような場面においても、戦略力は戦術力を上回ります。

どんな名戦術家であっても天下は取れず、逆に戦略力があれば多少戦術面で失敗したとしてもカバーできるのです。

競馬も同じで、多少予想力が低くても戦略がしっかりしていれば勝つことができます。

例えば、上述の「戦略と戦術」で例示したように、

Aさん：的中率10%、的中時平均配当300%

Bさん：的中率33%、的中時平均配当150%

のごく平凡な予想力を持っていた場合。

均等買いではAさんもBさんも全く利益を出すことができませんが、Aさんの場合はココモ法という資金配分戦略、Bさんの場合は金丸法という資金配分戦略を適用することによって利益を出すことができます。

繰り返しますが、戦術は戦略でカバーできます。

競馬の世界では、一般的に予想力を持った人がもてはやされるため、TVやスポーツ紙などでも予想家の予想が当たった、はずれたという局地的な点が注目されがちですが、競馬を投資と捉えるなら一番重要視されるべきは予想の出来不出来ではなく

「いくら儲かったか」

が重要なのです。

いつの時代も戦術家はヒーロー視されやすいため（私も徳川家康より真田幸村の方に魅力を感じますが・・・）、目標の方向性を誤りやすいのですが、これからは名戦略家を目指すようにしましょう。

第3章：地上最強の戦略

（１）資金配分戦略の考え方

俗に競馬必勝といわれる戦略には昔から主にマーチンゲール法を基礎とする「追い上げ」と呼ばれる資金配分戦略と、「転がし」と呼ばれる資金配分戦略の２種類があります。

追い上げは守りの資金配分戦略。

転がしは攻めの資金配分戦略。

です。

追い上げ資金配分戦略として有名なマーチンゲール法の場合、１００円でスタートし、的中時平均配当２倍の馬券を購入した場合、

１０回目までの総掛金は１０２，３００円！

もし１０回目に勝った場合、その払い戻しは１０２，４００円！

的中時の配当が２倍であった場合利益はたったの１００円！！！！です。

段々投資額が増えてゆくのに利益額が低く、これでは精神的に持ちません。理論上追い上げは「必勝」の資金配分戦略ですが、予算が無限大というようなごくごく限られた人しか適用することが出来ず、事実上利用不可能な戦略です。

一方、転がしの場合、１００円でスタートし、的中時の配当が２倍の場合、

10回転がると資金が102,400円に膨れあがります。

その回収率なんと1,024倍!!!

しかし、途中で1度でもはずれば100円損することとなり、マーチンゲール法と異なり転がしは「必勝」の資金配分戦略とは言えません。

ではここで質問です。この2つの戦略あなたならどちらの戦略を選びますか？

...

私なら「転がし」を選びます。

なぜなら、人にはそれぞれ予算というものがある以上、無限の資金力を必要とする追い上げは机上の空論に過ぎず、一方転がしはローリスクハイリターンな戦略といえるからです。

しかし、10連勝というのはものすごく難しく、不可能に近いというのも事実です。

的中率50%という高確率な予想力を持っている人でも10連勝する確率は、

$0.5^{10} = 0.0009765 \dots !!!$

つまり、1,000回に1回あるかないかです...

では、どうしたらよいのか？

守りの戦略である追い上げと攻撃的な戦略である転がしを混ぜた戦略を考えればよいのです。

そんな戦略があるのか？

実は昔から存在するのです。

昔からある転がし系の資金配分戦略のうち、

「イーストコーストプログレッション」

と

「金丸法」

がそれに当たります。

そこで私は「金丸法」を基本戦略とし、それに「イーストコーストプログレッション」を組み合わせて戦略を作りました。

イーストコーストプログレッションの「プールする」という考え方と、金丸法の「複勝馬券で勝負する」という考え方を組み合わせたのです。

（２）金丸法とは

金丸法は、昭和４０年代後半に一世を風靡した複勝コロガシ競馬必勝法で、その名の通り金丸 銀二という人が考案した競馬必勝法です。よく当たって儲けられるということで、当時彼はテレビにレギュラー出演して話題になりました。

<やり方>

複勝を３回連続は外さないという複勝に絶対の自信を持つ方向けの競馬必勝法です。

- １、狙うレースは、荒れる要素の少ないグレードレースの本命複勝馬券。
- ２、１番から３番人気馬の中から１頭を選びます。（ただし、１００円元返しの馬券は対象外）
- ３、最初のレースは１単位を賭け、不的中なら次はその３倍、またハズレならその３倍を賭けます。（全３回勝負）

<具体例>

まず資金を１３分割し、数列「１：３：９」の割合で資金配分します。的中した際には配当を元資金に加え、増えた資金を再び１３分割して、また最初の単位に戻って投資します。

例えば、予算１３０００円と仮定すると、資金を１３等分して「１：３：９」の割合で配分し、１０００円、３０００円、９０００円と資金配分されます。

このとき予想結果が××○、配当２００円であった場合、

１回目：１０００円勝負ではずれ。

２回目：３０００円勝負ではずれ。

３回目：９０００円勝負で的中、配当は２００円。

よって、的中後の手持ちは９０００円の２倍、１８０００円になります。

この１８０００円を再度１３等分し、「１：３：９」の割合で配分し、
「１４００円、４２００円、１２４００円」
で再び勝負するのです。

これを繰り返すことによって、３回連続不命中にならずまた、配当が１．５倍
以上であれば転がり続けることとなります。

金丸法は、安全性を考えて複勝という馬券を選びながら、コロガシという攻撃
的な戦略をとる、バランスの取れた資金配分戦略ということができます。

(3) 金丸法の短所

競馬必勝法の中でも金丸法は、的中率の高い複勝馬券に目をつけた珍しい投資法です。

順調にコロガシが成功し、50レースもやれば資金は約10倍にも膨れ上がります。

1000円単位で始めれば、13000円が13万円になる計算です。

また、JRAの掛け金払い戻しは、

単勝、複勝80%、

その他の馬券は75%

であることを考えると、複勝馬券に目をつけた金丸法は大変理にかなった競馬必勝法といえるでしょう。

しかし、そんな金丸法にも弱点があります。

それは、複勝馬券の払戻額の低さにあります。

もう一度金丸法のルールについておさらいしてみましょう。

1、狙うレースは、荒れる要素の少ないグレードレースの本命複勝馬券

2、1番～3番人気馬の中から1頭を選ぶ（100円元返しの馬券は対象外）

そうです。

このルールを厳格に守っていると、配当150円以下の場合がかなりあり、的中してもジリ貧という展開がままあります。

開発者の金丸氏が活躍した昭和40年代は、複勝馬券も人気があり、オッズも割れていたのかもしれませんが、現在の複勝馬券では金丸法の厳格なルールの適用は難しい傾向にあります。

また、実際金丸法で勝負してみると分かるのですが、いくらの中率の高い複勝馬券とはいえ「3連敗しない」というのは結構難しいのでそれなりの予想力を必要とします。

（４） イーストコーストプログレッションとは

イーストコーストプログレッションは、続けて負けるときは損害を少なくし、一方、続けて勝つときは大きく勝つことを目的とした一種のマネーマネジメント法です。

勝っているときに儲けの一部をプールし、儲けを残していく方法で、主にルーレットやブラックジャックなどで使われていますが、競馬への応用も可能です。

<やり方>

実際の賭け方ですが、的中率５０％、的中寺平均配当（回収率）２００％を想定した場合、**自身の的中率を考慮し予算を数等分します。**

例えば、今回の中率５０％なので、予算４００円の１００円ずつ４回勝負とします。

まず１００円ずつ賭けて４回勝負中１回でも３連勝すると、最初の１００円が予算４００円の２倍の８００円に増えます。

そこで、その半分をプールし残りの４００円でまた勝負します。

<具体例>

例えば、当初４００円を予算にする。

×××〇〇〇の場合。１００円が８００円になります。

そこで、半分の４００円をプール。

残りの400円を元手に100円4回勝負。
×××○○○の場合。100円が800円に
そこで、また半分の400円プール。

前回プール分の400円+今回プール分の400円を加算し、予算800円で
再度勝負スタート。

以後同様に、勝ったときには約半分を手元に戻し、残りを賭け金に積み上げて
いきます。そして、負けるまで同じように賭けていきます。
負けたら、また最初から賭けていきます。

資金をプールした時点で自身の負けは無くなった(当初の資金400円は確保)
上に、賭ける資金が倍に増えています。

(5) イーストコーストプログレッションの短所

転がしは普通、連勝時に利益が約2倍ずつ増えていく競馬必勝法ですが、イーストコーストプログレッションではプール分だけ賭け金が引かれるので増え方が少なくなってしまうという短所を持っています。

しかし逆に言えば、

「連勝時に負けたときも利益が残るので、リスクヘッジになっている」

という点は特筆すべきところです。

また、イーストコーストプログレッションは、自分の予想力に応じていろいろな資金配分戦略を考えることができます。

たとえば、勝ったときにプールするお金を1割にしてもいいですし、4割にしても7割にしてもいいのです。

連勝したときのプール金をあえて少なくしたり大きくしたり、自分なりの競馬必勝法を作ることができるのです。

また、イーストコーストプログレッションで問題となるのは、何連勝でやめるのか見極めが難しいということです。

競馬に絶対はなく、永久に勝ち続けることはありません。

あまり欲張ると負けが続くことになり、そのあたりの判断基準を決めるのが非常に難しいのです。

自分の予想的中率や回収率を考慮して、最適な戦略を立てることがイーストコーストプログレッションには必要となります。

（６）地上最強の戦略

ここからは、金丸法とイーストコーストプログレッションを組み合わせで完成させた、地上最強の資金配分戦略について解説してゆきたいと思います。

一口に資金配分戦略と言っても、人によって競馬に大金をかけられる人とかけられない人とでは自ずと資金配分も変わってきます。

そこで、潤沢に資金のある人向けの「強者の戦略」とあまり競馬にお金を賭けられない人向けの「弱者の戦略」とに分けて資金配分戦略について説明してゆきたいと思います。

【強者の戦略】

まず、強者の戦略について解説してゆきますが、その前に、金丸法の最大の弱点について復習しておきたいと思います。

金丸法の最大の弱点それは、

3回に1回複勝を当てるのはそうそう簡単ではない。

ということです。

全く予想せず、運のみで複勝馬券を買った場合の的中率は、18頭立ての場合6分の1つまり約17%程度です。

後でお話しする戦術を駆使することにより40%程度の複勝的中率を確保したとしても、3連敗する確率は、

$0.6 \text{ の } 3 \text{ 乗 } \div 21\%$

です。

つまり、5回に1回の確率で3連敗してしまうことになります。

金丸法は転がりそうで転がらない。

これが金丸法の最大の問題です。

これを踏まえた上で、ここからが強者の戦略についての説明です。

あなたは10万人を率いる徳川家康だと思って読み進めて下さい（笑）

前提として、

- ・ 資金は10万円
 - ・ 的中率は後日お話しする戦術を駆使して40%程度
 - ・ 的中時の複勝平均配当は1.5倍以上
 - ・ 目標とする金額（回収率）110%/月
- であった場合。

まず、資金10万円を7等分し、「1：2：4」に配分します。

歩兵　：13,000円（割合10%）

騎馬隊　：26,000円（割合20%）

本隊　　：61,000円（割合40%）

はじめに、歩兵13,000円を金丸法で転がします。（資金配分1：3：9）

歩兵の目標利益は、10,000円です。

金丸法で運用し、利益が10,000円出たら、つまり23,000円まで歩兵が転がったら10,000円プールします。

（イーストコーストプログレッションの考え方）

この時点で総資金は11万円。

目標回収率110%/月に到達したのでその月の勝負を終了します。

もし5回に1回あるであろう3連敗してしまい、歩兵が全滅したら騎馬隊を繰り出します。

騎馬隊も歩兵と同様、26,000円を金丸法で転がします。
(資金配分1:3:9)

騎馬隊の目標利益は、歩兵の金額である13,000円です。

金丸法で運用し、利益が13,000円出たら、つまり騎馬隊が39,000円まで転がったら13,000円をプールします。

これで全滅していた歩兵分が復活しましたので、スタートに戻り歩兵で勝負します。

もし5回に1回あるであろう3連敗してしまい、騎馬隊が全滅したら本隊を繰り出します。

本隊もこれまで同様、61,000円を金丸法で転がします。
(資金配分1:3:9)

本隊の目標利益額は、騎馬隊の金額である39,000円です。

金丸法で運用し、利益が39,000円出たら、つまり本隊が100,000円まで転がったら39,000円をプールします。

これで全滅していた歩兵分と騎馬隊分が復活しましたので、スタートに戻り歩兵で勝負します。

以下繰り返し。

歩兵で1万円の利益を出し、目標とする金額11万円に達したところでその月の勝負をやめます。

翌月は、11万円を「1：2：4」に分割して同様に勝負します。

歩兵　　：15,700円（割合10%）

騎馬隊　：31,400円（割合20%）

本隊　　：62,900円（割合40%）

この配分で勝負し、総資金が110%（1.1倍）の121,000円になったら2ヶ月目の勝負も終了。

これを繰り返してゆくと、

$$100,000 \text{ 円} \times 1.1 \text{ 倍} \times 1.1 \text{ 倍} \times 1.1 \text{ 倍} \times 1.1 \text{ 倍} \times 1.1 \text{ 倍} \times 1.1 \text{ 倍} \times 1.1 \text{ 倍} \\ \doteq 194,800 \text{ 円}$$

スタートして7ヶ月を経過した時点で総資金がスタート時の2倍、約200,000円になります。

この時点で初期投資額の100,000円をプールして下さい。
これであなたは競馬で負けなかったことになります。

あとは、好きなだけ勝負を続けて下さい。

以上が「強者の戦略」です。

つまり、歩兵で目標とする月間回収率 110% / 月を目指し、騎馬隊、本隊は前線が破られた場合のバックアップ資金となります。

歩兵の目標回収率は、約 180%。

騎馬隊の目標回収率は、約 150%。

本隊の目標回収率は、約 160%。

これらは、いずれも金丸法においては非常に現実的な目標回収率で、数回金丸法で転がれば十分にクリアできる目標ラインです。

一気に本隊までやられてしまう可能性は、

3連敗する確率 21% の 3乗 ≈ 0.0093

約 1%、つまり 100 回に 1 回しかありません。

今回は月間の目標とする利益額を 10% に設定しましたが、8%、5%、3% という具合に低く目標ラインを設定すれば更にその月の破産リスクは低くなります。

月の目標利益額 8% の場合・・・8,000円

歩兵の目標回収率・・・・・・・・162%

月の目標利益額 5% の場合・・・5,000円

歩兵の目標回収率・・・・・・・・138%

月の目標利益額 3% の場合・・・3,000円

歩兵の目標回収率・・・・・・・・123%

リスクというのは、競馬をしなければ当然0です。
ということは、勝負の回数が少ないほどリスクは低くなります。

歩兵の目標回収率が下がれば、当然早くその月の競馬をやめることができ、その月の破産リスクが低くなります。

逆に、目標とする利益額を高く設定すれば月の破産リスクが高まりますが、早く転がることとなり、初期投資額を早く回収することができ、競馬そのものに対する破産リスクが低くなります。

ただし、目標利益額を高く設定するにしても低く設定するにしても、目標回収率が変化するのはいくまで歩兵のみです。

騎馬隊、本隊は、万が一前線が破られた場合のバックアップですので目標回収率をできるだけ低く設定し、安全性を高めておく必要がある点に注意して下さい。

なお、本隊から一気に歩兵、騎馬隊の復活を目指すのが基本の考え方ですが、いったん本隊が騎馬隊+本隊分の金額まで復活した時点で騎馬隊を復活させ、騎馬隊で歩兵の復活を目指す方法もあります。

精神的に本隊勝負を続けるのがつらい場合などにこの方法を採用してください。

＜強者の戦略考え方のまとめ＞

強者の戦略は、「必勝法」ではなく１００回に１回は破綻が生じる戦略です。

その１００回に１度の不幸がおとずれる前に初期投資額１０万円をプールしてしまえばあなたに競馬に負けはなくなります。

月の目標利益額を高く設定し、早く転がして初期投資額１０万円を早く回収するのがよいか、月の目標利益額を低く設定し、破産リスクそのものを少なくするのか、これら目標利益額の設定は人それぞれの性格によって異なります。

迷う人も多いかと思いますが、自分の性格にあった方を選択して下さい。

ただし、あまり冒険的な目標利益額を設定してはいけません。
月の目標利益額上限は２００％以内にすることをおすすめします。

また、目標利益額に到達したら必ずその月の勝負はやめて下さい。
競馬はあくまでもリスクの高い投資商品なので、なるべく投資回数を減らしてリスクを減らす必要があります。
以上が強者の戦略ですが、競馬にそんなにお金を賭けられないという人も多いでしょう。

そこで、次に多額の資金を競馬に投資できない人のための「弱者の戦略」について解説したいと思います。

【弱者の戦略】

ここからは弱者の戦略について説明していきたいと思います。

あなたは1万3千人を率いる真田幸村だと思って読み進めて下さい（笑）

おさらいになりますが、金丸法の最大の弱点は、

3回に1回複勝を当てるのはそう簡単ではない。

つまり、戦術を駆使することにより40%程度の高複勝的中率を確保したとしても、3連敗する確率は、

$0.6 \text{ の } 3 \text{ 乗 } \div 21\%$

つまり、5回に1回の確率で3連敗してしまうことになります。

金丸法は転がりそうで転がらない。

これが金丸法の最大の問題でした。

そこで、強者の戦略では、資金を3分割して金丸法の破綻確率を減らすとともに、たとえ1、2度破綻したとしても、資金配分に「1：2：4」の強弱をつけることによって負け分を取り戻しリスクを回避しました。

では、資金が少ない弱者はどのような戦略をたてればよいのでしょうか。

例えば、

- ・ 資金13,000円
- ・ 複勝的中率約40%程度
- ・ 的中時の複勝平均配当は1.5倍以上

であった場合。

あなたならどうやって資金を運用しますか？

．．．

答えは単純で、「強者の戦略」の資金配分を採用しつつ、「本隊」のみで戦えばよいのです。

強者の戦略と同じように資金を配分するというのも一つの手ですが、私なら兵力を一点に集中させて一点突破をはかります。

なぜなら、むやみに資金を分割したとしてもリスクの割に資金があまり転がらず、効率が悪いからです。

しかし、資金を一点に集中し、全額13,000円を普通に金丸法で運用していたのでは金丸法の弱点を克服できず、5回に1回の割合で破綻が訪れてしまいます。

そこで、強者の戦略同様に資金を分割したと想定し、歩兵、騎馬隊は机上の勝負をするのです。

歩兵　　：　　0円

騎馬隊　：　　0円

本隊　　：13,000円

このように資金配分します。

強者の戦略同様に歩兵、騎馬隊を金丸法で架空運用。

歩兵、騎馬隊が全滅した場合（金丸法で2回連続失敗した場合）に初めて実資金である本隊を動かします。

本隊13,000円を金丸法で運用。（資金配分1：3：9）

本隊の目標回収率は140%、具体的には利益額5,200円です。

金丸法で運用し、利益が5,200円以上出たら、つまり18,200円以上まで転がったらいったん勝負終了。

歩兵での架空運用に戻ります。

そして、再び歩兵、騎馬隊が全滅したら（金丸法で2回連続で失敗したら）、実資金である本隊を動かします。

例えば、前回の勝負で本隊が18,200円に膨らんでいた場合、この18,200円を金丸法で転がします。（資金配分1：3：9）

本隊の目標回収率は143%、具体的には利益額7,800円です。

金丸法で運用し、利益が7,800円以上出たら、つまり26,000円以上まで転がったらいったん勝負終了。

この時点で総資金がスタート時の倍になりましたので初期投資額の13,000円をプールして下さい。

これであなたは競馬で負けなかったことになります。

あとは残りの13,000円で好きなだけ勝負を続けて下さい。

あれ？

強者の戦略は7ヶ月後に初期投資額を回収できたのに対し、弱者の戦略は2ヶ月で初期投資額を回収できてる???

と思うかもしれませんが、弱者の戦略は、

「2ヶ月」ではなく、「2回」の勝負で初期投資額を回収しているのであって、歩兵、騎馬隊が全滅してから本隊を動かすため結構時間はかかります。

歩兵、騎馬隊がなかなか全滅しない予想力のある人は、下手をすると一生勝負機会がないかもしれません（笑）

ここら辺は、リスクに対する考え方によって人それぞれ戦略をアレンジすることが出来ます。

自分は13,000円なんてたいした額ではない。
と考える人であれば、歩兵が全滅した時点で本隊を動かしても良いでしょう。
ただし、「13,000円なんてたいした額ではない」と考える人はリスクを抑えながら歩兵、騎馬隊でコツコツ転がすことができる「強者の戦略」をとった方が私は良いと思います。

以上が「弱者の戦略」です。

弱者の戦略では全然儲からないじゃないか！

と考える人もいますが、動かせる資金が少ない以上仕方ありません。

雪だるまを作っていると思って少しずつ少しずつ転がし、最終的には「強者の戦略」をとれるように頑張りましょう。

以上が私の考える地上最強の戦略ですが、この戦略を支えるのは金丸法で破綻しないための複勝予想力つまり「戦術」です。

次はその「戦術」について解説してゆきたいと思います。

第4章：地上最強の戦術

（1）独立試行と従属試行

ここであなたに真実をお伝えしなければなりません。

実は、ここまで書いてきた私の競馬必勝法は理論的に破綻しています。

なぜなら、私の競馬必勝法は従属試行に基づいている理論だからです。

確率を語る上では、独立試行と従属試行という2つの前提があります。
従属試行とは、確率用語で前回の結果によってその確率が変わることを言います。
その反対が独立試行と言い、前回の結果によって確率が変わらないことを言います。

例えば、当たりくじが1本、はずれくじが1本入っているボックスがあったとします。

一人がくじを引き、はずれだったとして、そのくじをボックスに戻す場合は独立試行。

ボックスに戻さない場合は従属試行となります。

ボックスに戻す場合、次の人が当たりくじを引く確率は50%

ボックスに戻さない場合、次の人が当たりくじを引く確率は100%

このように、前提によって確率が大きく異なってくるのです。

マーチンゲール法にはじまる有名な多くの競馬必勝法は、従属試行を前提としており、はずれれが続いたから次に当たりがくる確率が高くなる。
よって、掛金を増額させる。
という考え方に基づいています。

私の競馬必勝法の基となる金丸法も「1 : 3 : 9」と資金を増額させており、根本理論はマーチンゲール法と同様従属試行を前提にしています。

しかし、競馬は独立試行のゲームといわれています。

よって、連敗が続いたからもうそろそろ勝ちがきそうだ、とか、連勝しているからそろそろ負けがきそうだといった考え方はまったく根拠が無いのです。

1 番人気馬が今後一生勝たないなんてことも理論上あり得ます。

これは、競馬の世界に限ったことではなく、この世にあるほとんど全ての投資商品は独立試行に基づいています。

例えば、株式投資の世界には、プリンストン大学バートン・G. マルキール教授の「ランダムウォーク理論」という考え方があります。

この理論を簡単に説明すると、

チャート分析しようが、ファンダメンタル分析しようが、スーパーコンピューターを使おうが、
猿がダーツで銘柄を選び株を買うのと結果は変わらない。

酔っばらいが歩くように株価はランダムに動くので、株価の予想なんて誰にも出来ない。

という理論です。

競馬の世界も株の世界と同様に、

独立試行である以上、必勝法なんてないのです。

が・・・

この独立試行に基づくランダムウォーク理論少しナンセンスな話だと思いませんか？

経験というものを全く考慮していないのです。

プリンストン大学教授にたてつく気はありませんが、この世の中は 010101 のデジタルの世界ではありません。

1 番人気馬が今後一生勝てないなんてことはないでしょう。

武豊が今後一勝もできないなんてこともないでしょう。

あなたの競馬予想が今後一生はずれ続けるとしたら、それはセンスなさ過ぎです。競馬自体をやめましょう。

このように、いつかは当たりがくる以上、はずれくじはボックスから除かれているのです。

1 番人気馬が、

東京競馬場

1 着、1 着、1 着、1 着、1 着、1 着、1 着、1 着、1 着・・・9 連勝中

阪神競馬場

着外、着外、着外、着外、着外、着外、着外、着外、着外・・・9 連敗中

だったとしたらあなたは次にどちらの競馬場の 1 番人気馬を買いますか？

．．．

私だったら絶対阪神の方です。

経験上1番人気馬が10レース連続着外はなんてそうはあり得ないからです。
まして複勝を買うならなおのことでしょう。
これが経験というものなのです。

また、たとえ独立試行を前提として競馬を考えた場合であっても悲観する必要はありません。

なぜなら、独立試行の考え方を前提にすると、前項で書いた「金丸法は5回に1度は破綻する」という概念がなくなり、

「あなたは今後ずっと勝ち続ける」

という可能性が出てくるのですから。

（２）地上最強の戦術

競馬予想術と言ったら、スピード指数理論、データマイニング理論、オッズ理論、サインなど古今東西多種多様のものがありますが、私の戦術はごくごく単純です。

**競馬は必ず的中する従属試行のゲーム、
連敗した後に実資金を賭ければよい。**

これだけです。

もっと細かく説明すると、私の戦術は戦略同様、強者の戦術、弱者の戦術に分けられます。

リスク覚悟である程度大胆に勝負回数を増やすのが強者の戦術
リスクを踏まえ、勝負レースを徹底的に厳選するのが弱者の戦術
です。

どちらを選ぶかは、各自どこまでリスクを覚悟できるかによって変わります。
別に、強者の戦略をとる人が弱者の戦術を採用しても良いし、逆に弱者の戦略をとる人が強者の戦術を採用してもかまいません。

ただし、私の経験上相性としては、強者の戦略には強者の戦術が、弱者の戦略には弱者の戦術が合っていると思います。

＜強者の戦術＞

複勝予想が３連敗した時点で金丸法をスタートして下さい。

＜弱者の戦術＞

複勝予想が５連敗した時点で金丸法をスタートして下さい。

株式投資におけるチャート分析というのは、典型的な従属試行を基礎とする理論で、過去の株価の変動を基に、将来株価が上がるか下がるかを予想します。

その数あるチャート分析理論の一つに「ポイント・アンド・フィギュア分析法」という、株価が上がったら○株価が下がったら×といった具合に一覧表を作り、その変化で株価を予想するという理論があります。

詳細な説明は、株に関する書籍に譲るとして、私の戦術はこの「ポイント・アンド・フィギュア分析法」理論を超簡略化したものです。

ここで、私の戦術について、あなたが不思議に思うであろう点を解説します。

<<疑問1>>

なぜ強者の戦術では「3連敗」した時点で金丸法をスタートするのか？

これは、的中率のリスクを考えているからです。

複勝的中率が30～40%以上ある人は、3回に1回は的中する確率のため、基本的に3連敗しにくいはずです。

もし、3連敗したとしたらその時点で「レアケース」ということになります。そこで、この「レアケース」になった時点で金丸法をスタートさせれば、3連敗する確率はかなり低いだろうという理屈です。

<<疑問2>>

なぜ弱者の戦術では「5連敗」した時点でスタートするのか？

これは、的中率のリスクだけではなく、的中間隔についてのリスクも考えているからです。

例えば、複勝的中率が30～40%だったとしても、

〇〇〇××× | ××××

という的中間隔の場合、確かに30%の的中率ですが、3連勝後7連敗しており、強者の戦術で「|」から金丸法をスタートしても3連敗してしまい的中を拾えません。

しかし、これが弱者の戦術では的中を拾えることになります。

〇〇〇××××× | ××〇・・・3回目での中

もちろん、これは「超レアケース」ですが、とにかく破綻を避けなければならない弱者にとっては、このような慎重なレース選びというものが必要となるのです。

資金の潤沢な強者は、強者の戦略を使い、強者の戦術で大胆に
資金の少ない弱者は、弱者の戦略を使い、弱者の戦術で慎重に

戦うのがベストです。

以上が私の考える最強の戦術です。

この戦術を基本として、武器である予想術を組み合わせてゆきます。

私の中では、タイム理論、オッズ理論、データマイニング理論、サイン予想などあらゆる予想法は「戦術」というよりもその下である「武器」に過ぎません。次項から、各種「武器」別の戦い方について解説してゆきたいと思います。

第5章：武器

戦略と戦術についてお話してきましたが、ここからは戦術を利用するための武器（予想法）について各種の手法を紹介したいと思います。

（１）あなたの予想を使う

あなたは普段競馬予想をする際どのような理論を使っていますか？

スピード指数？データマイニング？血統？サイン？馬中欄と調教欄で判断？

これらのミクロ的な観点からの競馬予想術は、私にとって武器に過ぎません。
正直な話、どれを選んでもかまいません。

とにかく、金丸法の損益ラインである、

- ・ 的中率 30%以上
- ・ 的中時平均配当 150円以上

これらの条件を満たす予想術であればなんでもOKです。

これは、馬券種でも同様です。
単勝、枠連、馬連、ワイド、3連単
どの馬券種であろうと、

- ・ 的中率 30%以上、
- ・ 的中時平均配当 150円以上

であればOKです。

こちら辺が元祖金丸法と私の考える新金丸法の違いです。

元祖金丸法の条件は、

- ・ 勝負するのはメインレースや重賞レースのみ、
- ・ 購入する馬券種は複勝、
- ・ 狙う馬券は単勝人気3番人気以内、

という決まりがありますが、

私の新金丸法の条件は、

- ・ 的中率30%以上、
- ・ 的中時平均配当150円以上

これだけです。

そこで、まずあなたに新金丸法を適用できるだけの予想力があるのか調べる必要があります。

とりあえず、実資金を賭けずに1ヶ月分のあなたの予想の的中率と的中時平均配当についてデータを集めてみましょう。

あなたは普段、高配当を狙いすぎて外れるだけで、複勝だったら

的中率30%以上、
的中時平均配当150円以上

なんて簡単にクリアできるだけの強力な予想力を持っている人かもしれません。

では、まずノートと鉛筆を用意して下さい。

もしあなたが普段、馬連と3連単を主に利用している場合、

- ・複勝
- ・馬連
- ・3連単

的中率と的中時平均配当を検証してみます。

馬連、3連単は、購入点数が多い場合と少ない場合に分け、さらに、複勝は自分の予想の本命と対抗について調べます。

(枠内の数字は円)

東京競馬場		1R	2R	3R	4R	5R	6R	7R	8R	9R	10R	11R	12R	的中率	平均配当
複勝	◎	×	×	130	140	×	160	×	×	120	160	×	150	50%	143円
	○	×	170	×	210	×	×	150	×	150	×	190	×	42%	174円
馬連	10点	×	×	×	×	×	200	×	×	350	×	×	×	17%	275円
	20点	×	×	170	250	×	150	120	×	200	×	×	×	42%	178円
3連単	20点	×	×	380	×	×	×	×	×	400	×	×	×	17%	219円
	40点	×	×	170	160	×	×	×	×	200	×	180	×	33%	178円

上記の表の場合、的中率、的中時平均配当のバランスが優れているのは、複勝の対抗と馬連20点買いです。

どちらを利用しても良いのですが上記の例の場合、購入する馬券が多いと、締め切り時間に間に合わないことも予想されるので、予想がより簡単な複勝の対抗を選ぶことをおすすめします。

このような検証を経て、最終的に自分が金丸法を運用する武器を見つけることになります。

最低1ヶ月は実資金を賭けずに検証して下さい。

ひょっとすると、あなたは的中率60%以上、的中時平均配当200円以上の

複勝のプロであることが判明するかもしれません。

逆に、的中率30%以上、的中時平均配当が150円以上の条件を満たさない予想力であった場合は、残念ながら他の予想手段を探すことになります。

(2) JRA-VAN NEXT を使う

JRA-VAN NEXTとは、中央競馬のデータベースサイトJRA-VANが提供する、出馬表や開催当日のオッズなどをリアルタイムで表示する、ネット競馬新聞ソフトです。

JRA-VAN NEXTのサービスには、JRA-VANの膨大な過去の成績データの統計に基づいて全着順を予想する、人工知能を使ったデータマイニング着順予想というものがあります。

このデータマイニング予想、JRA-VANの膨大なデータを利用しているだけのことはあってかなり優秀です。

(枠内の数字は円)

東京競馬場		1R	2R	3R	4R	5R	6R	7R	8R	9R	10R	11R	12R
7日目	1位	×	×	×	130	130	150	×	×	×	×	110	×
	2位	240	×	350	160	180	×	×	×	270	×	×	390
	3位	260	130	300	×	×	120	×	×	×	200	×	×
8日目	1位	250	×	×	160	×	120	×	×	×	140	×	×
	2位	×	×	200	150	×	×	×	×	×	170	×	190
	3位	240	×	×	×	230	130	×	430	×	×	240	×

これは、2008年5月開催東京競馬場の7日目(土曜日)、8日目(日曜日)のデータマイニング順位予想の複勝結果です。

この週は、予想順位1位の的中時平均配当が低いのがイマイチですが、データマイニング予想順位1, 2, 3位の複勝成績はかなり優秀であることが分かり

ます。

私はJ R A－V A Nネクストのサービス開始当初から、このデータマイニング予想を利用していますが、データマイニングの予想順位1位から3位は複勝的中率30%以上を維持しています。

的中時平均配当も150円～200円前後を維持しており、低い利用料にもかかわらずかなり優秀な予想家です。

（3）競馬新聞を使う

競馬を予想する上で必須のアイテムである競馬新聞ですが、多くの人は予想家の印をあまり重視していません。

中には、予想家の印をポイント化しその合計を予想に利用している人もいますが、ほとんどの人は馬中欄や調教欄、厩舎のコメントなどを主に利用する人が多いようです。

あなたもその一人だと思いますが、これは実に勿体ないことだと思うのです。

格安とはいえ、競馬新聞の予想は有料の予想であり、その予想家は表に出て予想する以上、一般人の予想成績を上回る結果を残さなければならない事情を抱えています。

ネット上に多く存在する、「表に出てこないインチキ予想家」とは覚悟が違います。

まして狙う馬券種が複勝だとしたらどうでしょうか。

本命◎や対抗○が3着以内に入らないレースが沢山あるようでは、おそらく翌

開催からその予想家は欄外に消えることでしょう。

厩舎の情報、調教の情報をリアルタイムに知ることが出来、かつ、一般人より多くの時間を競馬の予想に当てているであろう競馬新聞の予想家は、格安で雇える最良の武将の一人といえるのです。

では、具体的に競馬新聞の予想家を使う方法について解説してゆきましょう。新聞はスポニチ、ニッカンなどのスポーツ紙でもかまいません。とりあえずあなたが普段利用している競馬新聞の予想家の複勝成績について、最低1ヶ月は的中率、的中時平均配当を研究して下さい。

もちろん、時間とお金に余裕のある人は多数の競馬新聞で研究されることをおすすめします。

繰り返しになりますが、雇い入れる武将が多ければ多いほど「レアケース」が増え、よりの的中確率の高い予想を選択することが出来ます。

面倒ですが、この研究過程における一覧表作りが、競馬を投資として勝負していくための礎になります。株式投資におけるチャート作成のようなものですので、気合いを入れて頑張りましょう。

これからあなたにお見せするのは、2008年6月22日の「競馬ブック」と「一馬」の予想家成績表です。

私は主にこの2紙を長年見てきていますが、

競馬ブックは穴馬予想家が少なくオーソドックスな紙面、
一馬は一人、二人穴予想家を入れて楽しい紙面

にしているようです。

競馬ブック：2008年第二回福島2日目トラックマン予想複勝成績
(枠内の数字は円)

福島競馬場		1R	2R	3R	4R	5R	6R	7R	8R	9R	10R	11R	12R	的中率	平均配当
本紙	◎	×	150	110	×	140	×	130	×	110	160	120	240	67%	145円
	○	110	×	×	160	×	×	140	130	×	640	140	×	50%	220円
吉岡	◎	×	150	110	×	140	×	130	×	110	640	120	×	58%	200円
	○	110	×	×	160	×	×	120	130	×	×	140	240	50%	150円
田村	◎	110	150	110	160	140	240	140	130	×	×	120	×	75%	144円
	○	×	×	×	×	×	×	×	×	110	×	140	420	25%	223円
林茂	◎	110	×	×	200	140	×	130	×	110	160	×	240	58%	155円
	○	×	150	110	160	×	×	140	130	×	640	120	×	58%	207円
関谷	◎	110	×	110	×	160	×	×	130	×	×	120	420	50%	175円
	○	×	180	×	160	140	×	120	600	110	640	140	×	67%	261円
吉田	◎	×	×	×	×	×	×	×	130	×	×	×	420	17%	155円
	○	250	180	110	160	×	×	120	×	110	180	×	×	58%	124円
松本憲	◎	110	150	110	×	×	×	140	130	110	×	120	×	58%	124円
	○	×	×	×	160	×	×	130	140	×	×	140	×	33%	142円

上記は、先週6月22日福島競馬場2日目開催の「競馬ブック」トラックマンの予想結果です。

的中率30%未満、的中時平均配当150円未満はブルーで表示しています。

この表を見ると、

田村さんは本命では手堅く予想する一方で、対抗には結構穴馬を持ってきていることが分かります。

吉田さんは本命では穴を狙う一方で、対抗は手堅くまとめていることが分かります。

本紙的立場の松本憲さんは、非常に手堅い予想家であることが分かりますね。

競馬ブックの場合、この他にも欄外に「スタッフ予想」「各種指数による予想」「関西担当スタッフ予想」などもあるので、これらの予想を利用しても良いでしょう。

今回はとりあえず上記の7人の予想家の◎○から、優れている予想家をピックアップします。

競馬ブック：ピックアップした5つの予想家陣
(枠内の数字は円)

福島競馬場		1R	2R	3R	4R	5R	6R	7R	8R	9R	10R	11R	12R	的中率	平均配当
本紙	○	110	×	×	160	×	×	140	130	×	640	140	×	50%	220円
吉岡	◎	×	150	110	×	140	×	130	×	110	640	120	×	58%	200円
林茂	◎	110	×	×	200	140	×	130	×	110	160	×	240	58%	155円
	○	×	150	110	160	×	×	140	130	×	640	120	×	58%	207円
関谷	◎	110	×	110	×	160	×	×	130	×	×	120	420	50%	175円
	○	×	180	×	160	140	×	120	600	110	640	140	×	67%	261円

上記は、的中率、的中時平均配当などから良さそうな予想家を5人（5個）ピックアップした一覧です。

もちろん、5人にしぼりきれなければ多くの予想家を配下においてもよいですし、逆にもっと絞ってもよいです。

今回は絞りきれなかったので6人ピックアップしました。

さすが売れている競馬専門紙だけあって予想家の成績はさすがの一言です。

今回は1日の予想結果から判断しましたが、あなたはできるだけ長く、最低1ヶ月は成績表を作り続けて判断して下さい。

続いて、一馬のトラックマン予想家複勝成績について見ていきましょう。

一馬：2008年第二回福島2日目トラックマン予想複勝成績
(枠内の数字は円)

福島競馬場		1R	2R	3R	4R	5R	6R	7R	8R	9R	10R	11R	12R	的中率	平均配当
佐藤直	◎	110	×	×	200	160	×	120	×	110	×	140	230	58%	152円
	○	×	×	110	×	×	×	140	140	180	×	120	×	42%	138円
小野	◎	×	150	110	×	×	240	140	×	110	160	120	×	58%	147円
	○	110	×	×	160	140	×	120	130	180	×	×	×	50%	140円
武井	◎	×	×	×	×	×	×	140	140	×	×	120	×	25%	133円
	○	×	150	110	×	140	×	130	130	110	×	×	×	50%	128円
菅原	◎	110	×	×	160	350	240	120	×	180	×	140	×	58%	185円
	○	250	150	110	×	140	×	130	140	110	×	120	×	67%	143円
庄司	◎	250	×	110	×	×	×	×	140	×	160	×	×	33%	165円
	○	×	150	×	×	140	×	130	130	110	×	120	230	58%	144円
本紙	◎	×	360	110	×	140	×	130	130	110	×	×	×	50%	163円
	○	110	×	×	200	×	×	140	140	180	×	120	240	58%	161円

うーん、この日は皆さん苦戦だったようです。

特に庄司さんはかなり優秀な予想家の一人なのですが、結果を見る限りイマイチです。

この的中率、的中時平均配当を踏まえ、一馬も競馬ブック同様、優秀な予想家を5人（5個）ピックアップします。

最強の競馬理論【新金丸法】

一馬：ピックアップした5つの予想家陣
(枠内の数字は円)

福島競馬場		1R	2R	3R	4R	5R	6R	7R	8R	9R	10R	11R	12R	的中率	平均配当
佐藤直	◎	110	×	×	200	160	×	120	×	110	×	140	230	58%	152円
菅原	◎	110	×	×	160	350	240	120	×	180	×	140	×	58%	185円
庄司	◎	250	×	110	×	×	×	×	140	×	180	×	×	33%	185円
本紙	◎	×	360	110	×	140	×	130	130	110	×	×	×	50%	163円
	○	110	×	×	200	×	×	140	140	180	×	120	240	58%	161円

競馬ブックの上位予想家陣に比べるとイマイチな感が否めませんが、本紙成績が安定しているのはさすがです。

では、これらピックアップした優秀な予想家陣を利用してどのように戦うのか具体的に解説してゆきましょう。

最強の競馬理論【新金丸法】

2008年第二回福島2日目全体複勝成績
(枠内の数字は円)

福島競馬場		1R	2R	3R	4R	5R	6R	7R	8R	9R	10R	11R	12R	的中率	平均配当
B本紙	○	110	×	×	160	×	×	140	130	×	640	140	×	50%	220円
B吉岡	◎	×	150	110	×	140	×	130	×	110	640	120	×	58%	200円
B林茂	◎	110	×	×	200	140	×	130	×	110	160	×	240	58%	155円
	○	×	150	110	160	×	×	140	130	×	640	120	×	58%	207円
B関谷	◎	110	×	110	×	160	×	×	130	×	×	120	420	50%	175円
	○	×	180	×	160	140	×	120	600	110	640	140	×	67%	261円
1佐藤	◎	110	×	×	200	160	×	120	×	110	×	140	230	58%	152円
1菅原	◎	110	×	×	160	350	240	120	×	180	×	140	×	58%	185円
1庄司	◎	250	×	110	×	×	×	×	140	×	160	×	×	33%	165円
1本紙	◎	×	360	110	×	140	×	130	130	110	×	×	×	50%	163円
	○	110	×	×	200	×	×	140	140	180	×	120	240	58%	161円
データ マイニ ング着 順予想	1位	110	150	110	160	140	460	140	130	180	×	120	×	83%	170円
	2位	×	×	×	×	×	×	120	140	110	160	×	×	33%	132円
	3位	250	180	390	200	160	×	×	×	×	×	×	×	42%	236円

(名前欄：B=競馬ブックのトラックマン、1=一馬のトラックマン)

私は普段自分では予想をしないので、「自分の予想」は抜き、競馬ブックと一馬からピックアップした優秀な予想家10人と日曜日のデータマイニング予想着順予想結果を一覧表にしてみました。

もしあなたが優秀な複勝予想家であったならば、上記一覧にあなたの予想結果も加わります。

この一覧表から戦い方を決めます。

例えば、資金10万円で強者の戦略+強者の戦術をとる場合、

まず資金を「1：2：4」に配分

歩兵：14300円

騎馬隊：28600円

本隊：57100円

歩兵14300円を金丸法で運用。

よって、資金をさらに「1：3：9」に配分。

1100円：3300円：9900円

強者の戦略によって資金配分は決まりました。

次に戦術面です。

強者の戦術である3連敗中の予想家は、一馬の本紙◎とデータマイニング予想3位の2人です。

このうち、データマイニング予想3位は現在7連敗中であり、「レアケース」の度合いが一馬の本紙より高いようです。

そこで、28日（土）福島競馬場1Rのデータマイニング予想3位に1100円を投資して勝負開始です！

このように、各競馬新聞のトラックマン予想家複勝成績を最低1ヶ月間はチェックして優秀な武将を配下に置いて戦います。

今回は、たった1日の成績で判断していますが、あなたも普段使っている競馬新聞で同様の一覧を作ってみて下さい。

成績表作りを1ヶ月続けることにより、複勝で使える予想家、使えない予想家が分かってきます。

さらに、「的中不適中の流れ」というものも自然と見えてくるのです。

（４）オッズを使う

オッズを使った競馬理論本には必ず、

「オッズは予想家の英知を集積した最強の予想だ」

などと書いてあります。

しかし、このような考えは全くの誤りで、オッズは最強の予想でも何でもありません。

なぜなら、ほとんどの人がはずれる競馬においてオッズは、

「外れる予想家」の英知の集積

に過ぎないからです。

では、オッズは全く利用価値がないのか？

いいえ、オッズは最強の予想家の一人です。

といっても、インサイダー情報によるオッズの異常投票を見つけて勝ち馬を予想するなどという根拠のないカルトな競馬理論を展開するつもりはありません。

オッズを利用する最大のポイントは、このようなアホな考え方に基づくオッズ理論ではなく、

- ・ 状況の変化に合わせてリアルタイムに変化する予想指標である。
- ・ 的中率、的中時平均配当が最も安定している予想である

という2点にあります。

よく、「予想時間たったの●分！前日の競馬新聞で勝ち馬が分かる！」などという競馬情報商材がありますが、こうゆうのは翌日の天候が変化したときどう対処するのでしょうか。

また、騎手が乗り変わったときどう対処するのも不思議です。

その点、オッズは状況の変化にリアルタイムに対応する予想指標の一つです。この辺は商品先物取引における市場価格に似ています。

また、長期的に見てオッズは、1番人気の的中率が2番人気より下ということではなく、的中時の配当が1番人気より2番人気の方が低いということもあり得ません。

実に安定した成績を残しているのがオッズなのです。

これまで私がとってきたデータでは、単勝オッズの人気上位3頭の複勝的中率は30%以上です。

短期的には多少の波はあるかと思いますが、長期的には今後も安定的にこの的中率を維持することでしょう。

また、的中時平均配当についても安定しており、
単勝1番人気馬の複勝払い戻しは100円から150円
単勝2番人気馬の複勝払い戻しは150円から200円
単勝3番人気馬の複勝払い戻しは180円から250円
あたりに収まります。

では、これを踏まえて、単勝人気上位3頭のうち最も的中率が高く、それでいて的中時平均配当150円以上という金丸法の基準を満たす予想はどれでしょうか？

そうです、単勝2番人気です。

単勝2番人気こそ、複勝的中率、的中時平均配当が最も安定している最強の予想家と言えるのです。

インサイダー情報によるオッズの異常投票を見つけようと必死になる必要など全くないのです。

「単勝2番人気を複勝で買う」

これだけです（笑）

単勝2番人気を軸に複勝予想を展開することにより、
自然と的中時平均配当150円未満というレースが減ってゆきます。

【予想家の順位付け】

ここまで各論において多くの予想家を見てきました。

- ・あなた
- ・JRA-VAN NEXT
- ・新聞のトラックマン
- ・オッズ

この中から最も的中確率の高い予想家の印で金丸法の勝負をすることになります。

ここで問題となるのが、予想家の取捨です。

例えば、強者の戦術をとった場合、3連敗中の予想家を選ぶわけですが、3連

敗中の予想家が多数いた場合の予想の取捨が問題となります。

そこで、この出そろった予想家について、的中率や的中時平均配当、信頼度などを考慮して優先順位を決めます。

今回は、オッズとデータマイニングという予想家を使い、信頼度を次のようにランク付けして勝負してみましょう。

オッズ単勝人気 2 位

オッズ単勝人気 1 位

オッズ単勝人気 3 位

JRA-VAN NEXT データマイニング予想 1 位

JRA-VAN NEXT データマイニング予想 2 位

JRA-VAN NEXT データマイニング予想 3 位

強者の戦術を利用する場合、上記の順番で 3 連敗中の予想家を探します。

弱者の戦術を利用する場合、上記の順番で 5 連敗中の予想家を探します。

では、具体的に解説してゆきます。

前回同様、

予算・・・10万円

戦略・・・強者の戦略

戦術・・・強者の戦術

という仮定で戦うとします。

まず資金を「1：2：4」に配分

歩兵　：14300円

騎馬隊：28600円

最強の競馬理論【新金丸法】

本隊 : 57100円

歩兵14300円を金丸法で運用。

資金をさらに「1 : 3 : 9」に配分。

1100円 : 3300円 : 9900円

よって、金丸法の1回目1100円で勝負スタートです。

下記表は、2008年6月28日のオッズ上位人気とデータマイニング予想を使った結果一覧です。

6月28日(土)福島競馬場オッズ+データマイニング複勝成績
(枠内の数字は円)

福島競馬場		1R	2R	3R	4R	5R	6R	7R	8R	9R	10R	11R	12R
オッズ 人気順	1位	×	×	×	110	130	140	×	140	110	170	120	150
	2位	130	×	180	×	160	150	150	×	×	160	×	×
	3位	210	300	×	240	×	×	×	200	190	×	×	×
データ マイ ニング 着 順予想	1位	130	×	×	110	130	×	×	×	×	160	120	×
	2位	×	×	180	×	×	×	150	140	190	×	300	310
	3位	210	×	×	×	160	150	×	×	200	170	×	150

なお、前週の結果から連敗条件をスタートしても良いですし、前週の結果をリセットし、この日の結果で連敗条件を考慮しても良いです。

この日は、前週の結果を考慮し、1Rのデータマイニング予想3位を購入することから戦いがスタートしました。

6月28日(土)福島競馬場

1R

前週7連敗中のデータマイニング予想3位を購入。(結果的中 配当210円)

最強の競馬理論【新金丸法】

1 1 0 0 円 → 2 3 1 0 円

1 5 5 1 0 円を「1 : 3 : 9」に配分。

1 2 0 0 円 : 3 6 0 0 円 : 1 0 7 1 0 円

次は金丸法の1回目1 2 0 0 円で勝負

2 R

前週から3連敗中のデータマイニング予想2位を購入。

結果はずれ

次は金丸法の2回目3 6 0 0 円で勝負

3 R

4連敗中のデータマイニング予想2位を購入。

結果的中 配当1 8 0 円

3 6 0 0 円 → 6 4 8 0 円

1 7 1 9 0 円を「1 : 3 : 9」に配分。

1 3 0 0 円 : 3 9 0 0 円 : 1 1 9 9 0

次は金丸法の1回目1 3 0 0 円で勝負。

4 R

前週から4連敗中のオッズ1番人気を購入。

結果的中 配当1 1 0 円

1 3 0 0 円 → 1 4 3 0 円

1 7 3 2 0 円を「1 : 3 : 9」に配分。

1 3 0 0 円 : 3 9 0 0 円 : 1 2 1 2 0 円

次は金丸法の1回目1 3 0 0 円で勝負。

5 R

3連敗中のデータマイニング予想3位を購入。

結果的中 配当1 6 0 円

1 3 0 0 円 → 2 0 8 0 円

1 8 1 0 0 円を「1 : 3 : 9」に配分。

1 4 0 0 円 : 4 2 0 0 円 : 1 2 5 0 0 円

次は金丸法の1回目1 4 0 0 円で勝負。

6 R

3連敗以上の予想無し、見送り。

7 R

3連敗中のデータマイニング予想2位を購入。

結果的中 配当1 5 0 円

1 4 0 0 円 → 2 1 0 0 円

1 8 8 0 0 円を「1 : 3 : 9」に配分。

1400円：4200円：13200円

次は金丸法の1回目1400円で勝負。

8R

3連敗中のオッズ3番人気を購入。

結果的中 配当200円

1400円→2800円

20200円を「1：3：9」に配分。

1600円：4800円：13800円

次は金丸法の1回目1600円で勝負。

9R

3連敗中のデータマイニング予想1位を購入。

結果はずれ

次は金丸法の2回目4800円で勝負。

10R

4連敗中のデータマイニング予想1位を購入。

結果的中 配当160円

4800円→7680円

21480円を「1：3：9」に配分。

1700円：5100円：14680円

次は金丸法の1回目1700円で勝負。

11R

3連敗中の予想無し、見送り

12R

3連敗中の予想無し、見送り

12R終了時点でオッズ3番人氣が3連敗中。

よって、翌日6月29日（日）はオッズ3番人氣から勝負スタート。

最強の競馬理論【新金丸法】

下記は6月29日（日）の一覧表です。

6月29日（日）福島競馬場オッズ+データマイニング複勝成績
（枠内の数字は円）

福島競馬場		1R	2R	3R	4R	5R	6R	7R	8R	9R	10R	11R	12R
オッズ 人気順	1位	×	150	×	130	140	120	160	×	×	110	170	160
	2位	240	×	×	150	×	×	180	140	140	150	×	×
	3位	220	140	240	170	200	×	×	210	×	×	170	190
データ マイニ ング着 順予想	1位	×	140	×	130	×	×	180	140	×	×	×	190
	2位	220	×	×	170	×	120	×	×	140	110	×	×
	3位	240	150	×	×	140	×	170	×	370	×	×	160

前日の結果を踏まえて連敗条件を考慮しても良いですし、前日の結果をリセットしこの日から連敗条件を考慮しても良いです。

この日は、前日の結果を踏まえて勝負することにします。

6月29日（日）福島競馬場

1 R

前日3連敗中のオッズ3番人気を購入。

結果的中 配当220円

1700円→3740円

23520円を「1：3：9」に配分。

1800円：5400円：16320円

次は金丸法の1回目1800円で勝負。

2Rから11Rまでは3連敗以上の予想無し、よって見送り。

1 2 R

3連敗中のデータマイニング予想1位を購入。

結果的中 配当190円

1800円→3420円

25140円!!!

ここで強者の戦略における歩兵での目標利益額1万円を突破

(利益10840円)

しましたので今月の勝負終了です。

金丸法の1回目での的中するケースが多く、効率的とは言えませんが十分な成績といえるでしょう。

6月28, 29日の成績

的中率=82%(9/11)

的中時平均配当=175円

利益=10840円

以上です。

目標達成までに使ったのは歩兵14300円のみ。

たとえ万が一、歩兵が全滅したとしても私には騎馬隊、本隊が控えています。

このように、戦略と戦術を分けて考えれば競馬は単純になります。

バカ高い競馬ソフト、カルトなインサイダー情報など怪しげな情報商材は必要ないのです。

(5) 地上最強の戦術まとめ

これまで述べてきた戦術について簡単にまとめると、

1. 複勝的中確率の高い予想家を探し出す。

このとき、信頼度に応じて予想家の格付けをしておく。

2. 信頼の置ける予想家が連敗しているか否かを調べる。

強者の戦術を選ぶなら3連敗している予想家の予想に賭ける。

弱者の戦術を選ぶなら5連敗している予想家の予想に賭ける。

もし3連敗、5連敗している予想家が多くいた場合は、格付け上位の予想家に賭ける。

以上が私の戦術の概要です。

ここで、3連敗、5連敗というのは金丸法においては的中率30%以上の予想力が必要であることから、「的中率30%」という数値を想定して定めたものでした。

では、これを予想家それぞれの的中率に見合ったものに変えるとどうなるでしょうか？

そうです、予想家の的中率はそれぞれ異なります。

例えば、

単勝1番人気馬の複勝率は65%程度です。

2 回に 1 回は的中する確率です。

ということは、2 連敗した時点でレアケースということになり、ハードルを下げて良さそうです。

また、単勝 1 番人気は的中時平均配当が低いので的中確率がよっぽど高くない限り買いたくないという場合は、4 連敗という高いハードルをあえて設けても良いでしょう。

更に、JRA-VAN NEXT のデータマイニング予想 3 位の複勝率は 35% 程度です。確率的には 3 回に 1 回的中するのですが、あなたは少し心許ないと感じられるかもしれません。

そこで、このような信頼性の少し低い予想家には 4 連敗とハードルを高く設定しても良いでしょう。

このように、一律に強者の戦術は 3 連敗、弱者の戦術は 5 連敗とするのではなく、予想家の的中率、的中時平均配当に合わせて戦術を細かく組み立てることも可能です。

(例)

単勝 2 番人気	3 連敗
単勝 1 番人気	4 連敗
単勝 3 番人気	4 連敗
マイニング 1 位	3 連敗
マイニング 2 位	4 連敗
マイニング 3 位	4 連敗
競馬ブック本紙	3 連敗
競馬ブック関谷	3 連敗

:

:

予想家が多ければ多いほど勝負馬抽出に時間がかかるため、配下の予想家はほどほどの数にした方が良いでしょう。

先日お話ししたとおり、私は普段競馬ブックと1馬の2紙を利用していますが、慣れない間は競馬新聞は1紙で予想家陣を構成することをオススメします。

あなたが考える最高の予想家陣に合わせた最適な戦術が組み立てられたとき、はじめてあなたにとっての最強の戦術が完成することとなるのです。

第6章：細かいルール

（１）元祖金丸法の弱点对策

金丸法の弱点としては、

- ・ 3連敗しないというのは結構難しい。
- ・ 150円未満の配当であった場合、ギリ貧になってしまう。

という2つが挙げられました。

3連敗しないという点に関しては、戦略、戦術を駆使して防げたとしても、問題は150円未満のオッズの場合の対処法です。

そこで、ここでは購入したい馬券のオッズが150円未満の場合の対処法について解説します。

このオッズが150円未満の場合には、その対処法として場合分けが必要となります。

1. 金丸法1回目の勝負の場合

金丸法の1回目の勝負である場合は、オッズ150円未満であってもそのまま勝負します。

なぜなら、金丸法の1回目であればオッズが150円未満であっても的中すれば必ずプラスになるからです。

この際、購入する寸前のオッズが100円という場合がありますが、この場合も躊躇せず購入して下さい。

大抵は皆低オッズを嫌い他の馬券を買うので、レース後110円から120円

にオッズが上がる場合が多いです。

オッズが150円以下の馬券というのはそもそも的中する可能性の高い馬券なので、リスクの少ない金丸法1回目の場面ではどん欲に賭けてゆきましょう。

2. 金丸法2回目、3回目の勝負の場合

金丸法2回目、3回目の勝負の場合、オッズが150円未満だと的中したとしても損になります。

この場合、場面を更に細分化して対処法を考えます。

①オッズが130円以上の場合。

オッズが150円未満130円以上の場合は「損切り」だと思って購入します。

つまり、オッズが130円、140円の場合、的中したとしてもマイナスになるのですが、そのまま購入します。

多少の資金の目減りは仕方ありません。

株式投資における損切りだと思ってバッサリ対処しましょう。

多少のマイナスも教授するという心のゆとりが必要です。

局地的にマイナスであっても、大局においてプラスになればよいのです。

3. 複勝オッズ120円以下の場合。

対処法は2つあります。

どちらの方法を選ぶかはあなた次第です。

鳴かぬなら鳴くまでまとうホトギスの家康タイプはその1を
鳴かぬなら殺してしまえホトギスの信長タイプはその2を

選んで下さい（笑）

＜その1＞

そのレースは見送り、同じ状況が訪れるのを待つ。

つまり、

強者の戦術でいえば5連敗中の予想家が登場するのを待ちます。

弱者の戦術でいえば7連敗中の予想家が登場するのを待ちます。

この場合、かなり待つ必要があります。

競馬を投資と捉え、じっくり取り組む方向けの方法です。

＜その2＞

複勝予想馬を軸として「枠連」で勝負する。

この場合、ヒモ馬にはオッズ、JRA-VAN NEXT の他に競馬新聞TMやあなたの予想などを駆使して次点の馬を選びます。

つまり軸馬の次に連敗中の予想家の予想をヒモ馬にするのです。

また、この際購入金額を調整して出来るだけ多点数を購入するようにします。

＜購入金額調整のやり方＞

購入資金1000円と想定すると、

1－2のオッズ3倍

1－3のオッズ5倍

の場合、

1－2に600円

1－3に400円

賭けます。

的中すれば、

1－2の場合1800円（配当180円）

1－3の場合2000円（配当200円）

です。

金丸法は150円以上の配当であれば利益が出せる理論なので、配当150円以上を維持出来る範囲で、できるだけ購入点数を増やします。

大抵2点買い、3点買いになるかと思います。

ここで、なぜ馬券種として「枠連」を選ぶのか疑問に思う人がいるかもしれませんが、それは的中確率によるものです。

[馬券種別の中確率]

単 勝 1／18

複 勝 3／18（1／6）

枠 連 1／36

馬 連 1／153

ワイド 3／153（1／51）

馬 単 1 / 3 0 6
3 連複 1 / 8 1 6
3 連単 1 / 4 8 9 6

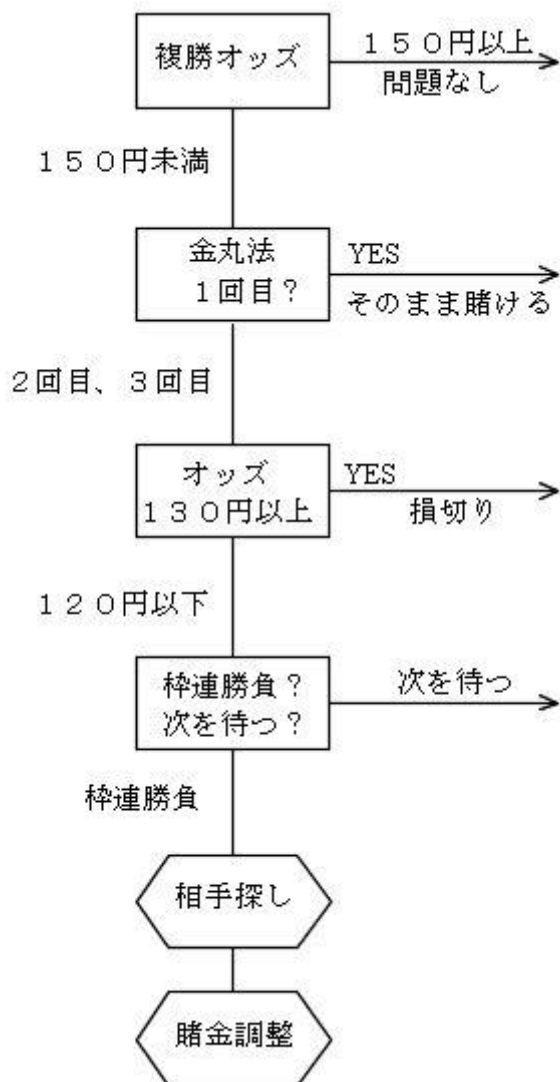
※ 1 8 頭フルゲートの場合の的中確率

枠連で 2 点買い、3 点買いすると、1 / 1 8、1 / 1 2 の的中率となり、枠連は複勝に次ぐ高的中確率馬券種となるのです。

あなたはワイドの方が良いのではないかと思うかもしれませんが、上記確率論のみならず、私の経験上も複勝に次いで当てやすい馬券は枠連です。
枠連なんていまさら・・・

と思われるかもしれませんが、ぜひ一度枠連について研究してみてください。
今までにない発見をすることも多いかと思います。

下図は、これまでの複勝オッズ 1 5 0 円未満の場合の対処法についてまとめたチャート図です。



もちろん、面倒であればこのようなオッズによる場合分けをせず勝負することも可能です。

私のブログやメルマガでは、説明の便宜上場合分けをせずに検証することが多いです。

（２）競馬場選び

中央競馬は、同時期に３つの競馬場で開催されるのですが、戦術においてオッズを「主たる予想家」として利用する場合、表開催と呼ばれる投票者の多い競馬場を利用することを基本として下さい。

ただし、これはあくまでオススめであって、今回福島開催で解説してきたように、裏開催であっても特別成績が落ちるというわけではありません。

おまじない的な意味合いのルールと考えて良いでしょう。

次に、勝負する競馬場は１開催１つに絞って下さい。

これは、従属試行という確率理論に基づく戦術をとっている以上、できるだけ同じ条件で勝負を続けたいからです。

もちろん、
阪神１Ｒ→福島２Ｒ→阪神３Ｒ→福島４Ｒ・・・

とすることも理論上可能ですが、条件の同じ競馬場で続けた方が「紛れ」が少なくなります。

パチンコで一つの台をずーっと打ち続ければ必ずあたりがくるのと同様、競馬においてもできるだけ同じ条件の下で勝負するようにしましょう。

（３）競馬の波に乗れ！

２００８年１０月１７日のニュースでアメリカのグリーンSPAN前FRB議長がサブプライムローン発の金融危機を「１００年に１度の津波」と評していました。

この混乱の基を作った張本人がこのような言葉を平然と述べるのには閉口しますが、張本人の言葉だけに普通のエコノミストの言葉以上に恐ろしさを感じます。

あれだけ世界の富が集中していたアメリカでさえ、バブルが崩壊するときというのはあっという間です。

この急激な下落を乗り切った投資家が何人いるのかは分かりませんが、一切マイナスを出さなかったという人はあまりいないのではないかと思います。

一定のラインを超えたら自動的に売るという売買ルールを設けて市場に参加しているシステムトレーダーでも急激なマイナスの波は不可避です。

このマイナスの波を完全に避けることが出来たという人は、恐らくたまたま資金を現金に換えていたという人ぐらいでしょう。

- ・ 古くはオランダのチューリップバブル
- ・ １９９０年代の日本のバブル景気
- ・ ２０００年代のアメリカのバブル景気

歴史を振り返ると、永遠の繁栄などない、永遠に勝ち続けることはないのだなあ実感します。

ただし、これは一方で朝の来ない夜はないという反対の事象も暗示しており、悪いときもあれば良いときも必ず訪れます。

「１００年に１度の危機」は「１００年に１度の投資のチャンス」であるとも言えるのです。

少し横道にそれましたが、話を競馬に戻すと、

私は常々「競馬は波乗り」だと考えています。

競馬に限らず株式、不動産、外国為替など色々な投資商品の全てが波乗りです。

いかにプラスの波に乗り、いかにマイナスの波に呑み込まれないようにするか。

１００戦１００勝の投資家などいないのですからプラスの波でおおきく稼ぎ、マイナスの波でいかに少ないマイナスに抑えるか、ここがあらゆる投資商品における最大の勝負の分かれ目なのです。

【複勝○×表で見えてくる波の形】

下の表は今年２００８年１月５日（日）の中山競馬場の複勝成績表です。

５分間この表を眺め、この表を見たあなたの感想をいくつか上げてみてください。

２００８年１月６日（日）中山競馬場オッズ+データマイニング複勝成績
（枠内の数字は円）

福島競馬場		1R	2R	3R	4R	5R	6R	7R	8R	9R	10R	11R	12R
オッズ 人気順	1位	110	150	×	×	110	×	130	×	130	140	×	×
	2位	×	×	190	×	×	160	×	×	×	×	×	×
	3位	170	200	170	×	190	240	×	220	170	230	230	190
データ マイニ ング着 順予想	1位	170	200	×	×	×	×	×	×	×	300	230	250
	2位	×	×	170	×	250	×	×	220	130	140	×	×
	3位	×	×	470	440	110	160	×	×	310	230	×	×

※図中福島競馬場となっていますが、中山競馬場の誤りです。

あなたは上の表を見てはどう思いましたか？

- ・複勝は配当が低いなあ
- ・単勝１番人気の払い戻しは１５０円以下ばかりだなあ
- ・データマイニング予想１位が結構連敗しているな
- ・データマイニング予想３位の払い戻しは結構高いな

などなどいろいろ感じることはあったかと思いますが、

私がこの表を見て一番に感じたことは、

「単勝オッズ２番人気の的中率の低さ」です。

単勝オッズ２番人気は、この日わずか２Ｒしか的中しておらずその的中率は、

$$2R / 12R = 16.6\%$$

単勝オッズ2番人気の複勝率は約50%程度なので、この16%という数字はかなり低いものといえます。

平均へ回帰することを考えると、次の日の的中率は50%以上の確率が高いのではないかと推論することが出来ます。

【平均への回帰】

平均への回帰（へいきんへのかいき、または平均回帰、回帰効果）とは、1回目の試験結果が偏っていた（特別に良かった、悪かったなど）対象について2回目の試験結果（時間的には逆でもよい）を調べると、その平均値は1回目の測定値よりも1回目全体の平均値に近くなるという統計学的現象をいう。

出典：ウィキペディアより

というわけで、下の表は翌日（翌週）1月12日（土）の中山競馬場の複勝成績表です。

2008年1月12日（土）中山競馬場オッズ+データマイニング複勝成績
（枠内の数字は円）

福島競馬場		1R	2R	3R	4R	5R	6R	7R	8R	9R	10R	11R	12R
オッズ 人気順	1位	×	140	150	150	×	150	×	120	120	×	×	120
	2位	470	160	140	×	180	×	×	×	200	×	×	210
	3位	×	×	×	150	×	×	×	200	×	×	×	×
データ マイ ニ ン グ 着 順 予 想	1位	×	160	×	150	×	150	540	200	120	×	×	210
	2位	×	140	×	330	×	×	×	×	460	750	×	×
	3位	×	×	×	×	180	×	×	120	×	×	×	×

※図中福島競馬場となっていますが、中山競馬場の誤りです。

いきなり1R配当470円のクリティカルヒット！

6 R / 1 2 R = 5 0 %

私の推論通り、5 0 %の的中率で単勝2番人気の普段の実力が発揮された一日でした。

これを基にルールを考えると、

「的中率が3 0 %を切るような日の翌日はその予想家の予想に乗れ！」

ということになります。

一見意味が分かりませんが（笑）

ようするに、

1 2 R中2 R以下しか的中しなかった翌日は、その予想家の予想を基に金丸法で勝負するのです。

ちなみに、この日データマイニング3位が2 Rしか的中しておらず、的中時の平均配当も1 5 0円と低めです。よって、このルールでは翌日はデータマイニング予想3位で勝負することになります。

翌日1月13日のデータマイニング予想3位の結果は（○×表省略）、

5 R / 1 2 R的中（的中率4 1 . 6 %）

的中時平均配当2 3 6円

となかなかの成績でした。

このように○×表を眺めていると色々なアイデアが湧いてきます。

私は複勝○×表は株式投資におけるチャート表のようなものと考えています。

「競馬は波乗り」

プラスの波に乗るにはどうしたらよいのか？

マイナスの波を避けるにはどうしたらよいのか？

複勝○×表は宝のチャート表です。

ぜひ複勝○×表を使って競馬の波を乗りこなしてください。

第二部：競馬版ポートフォリオ理論

第一部では「新金丸法」の戦略と戦術について学んでいただきました。

第二部では、第一部で紹介した「新金丸法」をより大きく運用するための理論をお教えいたします。

（１）競馬で勝つための３つの道とは。

その１：戦術を極める

このテキストでは、「戦術＝予想術」と説明してきました。

予想術は、星の数ほどあり、タイム理論、オッズ理論、出目理論、サイン競馬など様々なものがあります。

私の「連敗した後に実資金を賭ける」というのも戦術の一つです。

これら戦術を極めた人の中には、勝ち組の人のごく希にいます。

私の知り合いには出目理論、サイン競馬を極めた人がおり、このような人は９９回負けても１回の勝利で大きなリターンを得るため、標準偏差への収束、いわゆる[対数の法則](#)の壁を突き破ってしまいます。

その２：戦略を極める

このテキストでは、「戦略＝資金配分」と説明してきました。

資金配分を工夫することによる競馬必勝法も星の数ほどあり、当サイトで解説してきたように、マーチンゲール法、モンテカルロ法、ココモ法などの追い上げ馬券術、金丸法などの転がし馬券術など様々あります。

私の「新金丸法」も戦略の一つです。

これら戦略を極めた人の中には、勝ち組の人のごく希にいます。

私の知り合いには、追い上げ馬券術を極めた人がおり、１回当たりの利益は低いもののコツコツと稼ぎ、仕事として取り組んでいる人がいます。

その３：ポートフォリオを極める

第３の道は、前の２つの集大成的な道です。

ポートフォリオとは、直訳すると書類カバンのことで、複数の企業の株や債権などを組み合わせて持つことにより資産運用の効率を高めようとするを言い、分かりやすくいえば分散投資により投資リスクを減らす方法論です。

そのカバンへの詰め込み方を考える理論をポートフォリオ理論と呼びます。ポートフォリオ理論を少し詳しく説明すると、

例えば、為替変動のリスクを減らすためのポートフォリオ理論は、

輸出関連企業の株をコツコツ買う

輸入関連企業の株をコツコツ買う

その後、円高になり輸入関連企業の株が上がると、

輸入関連企業の株を売る→利益が出る→利益で輸出減少で安くなっている輸出
関連企業の株を買う

その後、円安になり輸出関連企業の株が上がると、

輸出関連企業の株を売る→超利益が出る！

という流れになります。

つまり、円高になっても円安になっても儲けることが出来るのです。

また、景気変動のリスクを減らすためのポートフォリオ理論は、

例えば、

百貨店株をコツコツ買う

消費者金融株をコツコツ買う

その後、景気が悪化し消費者金融株が上がると、

消費者金融株を売る→利益が出る→利益で景気後退で安くなっている百貨店株
を買う

その後、景気が好転し百貨店株が上がると、

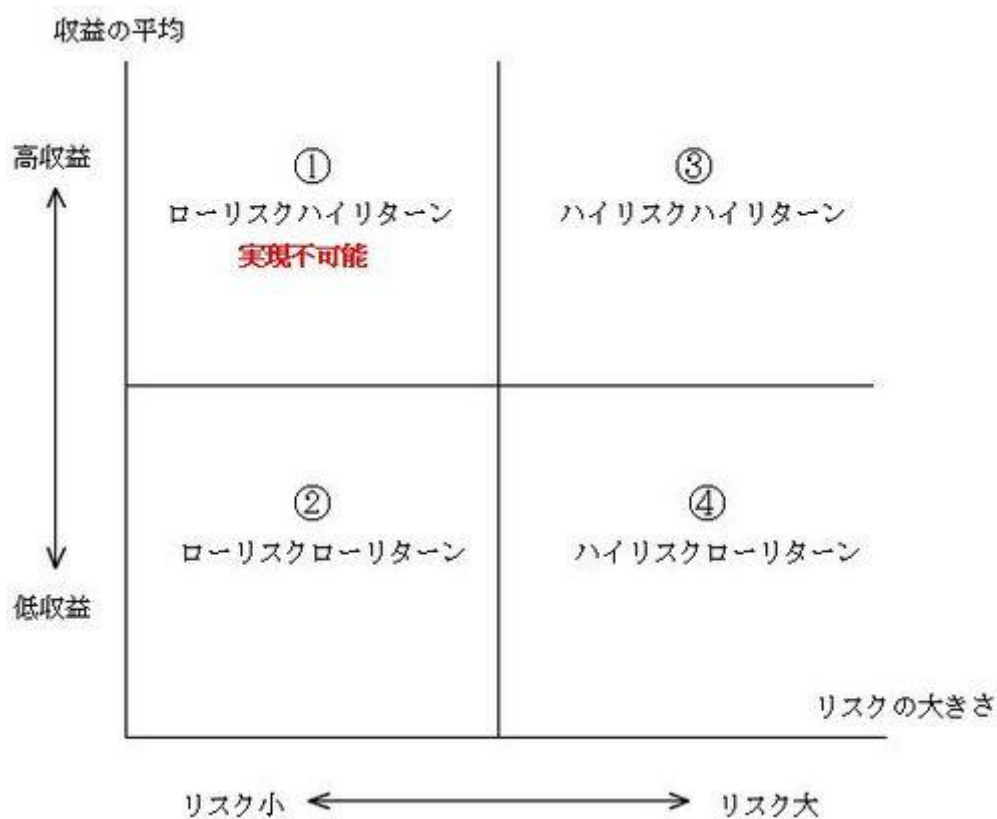
百貨店株を売る→超利益が出る！

という流れになります。

つまり、景気が悪くなっても良くなっても儲けることが出来るのです。

このように不確定要素が多く、必勝法のない投資の世界において、リスクを減
らす資産運用術がポートフォリオ理論なのです。

【ポートフォリオを組むには】



さて、この表はポートフォリオ理論を説明する際に一般的に使われる表です。

一般に投資商品はその収益力とリスクから、

- ①ローリスクハイリターン
- ②ローリスクローリターン
- ③ハイリスクハイリターン
- ④ハイリスクローリターン

の4つに分類することが出来ます。

一般に、②ローリスクローリターン＝国債、定期預金

③ハイリスクハイリターン＝株、商品先物

④ハイリスクローリターン＝外貨預金

と分類されます。

①は？

．．．

賢明なあなたならおわかりだと思いますが、この世に①に値する投資商品はありません。

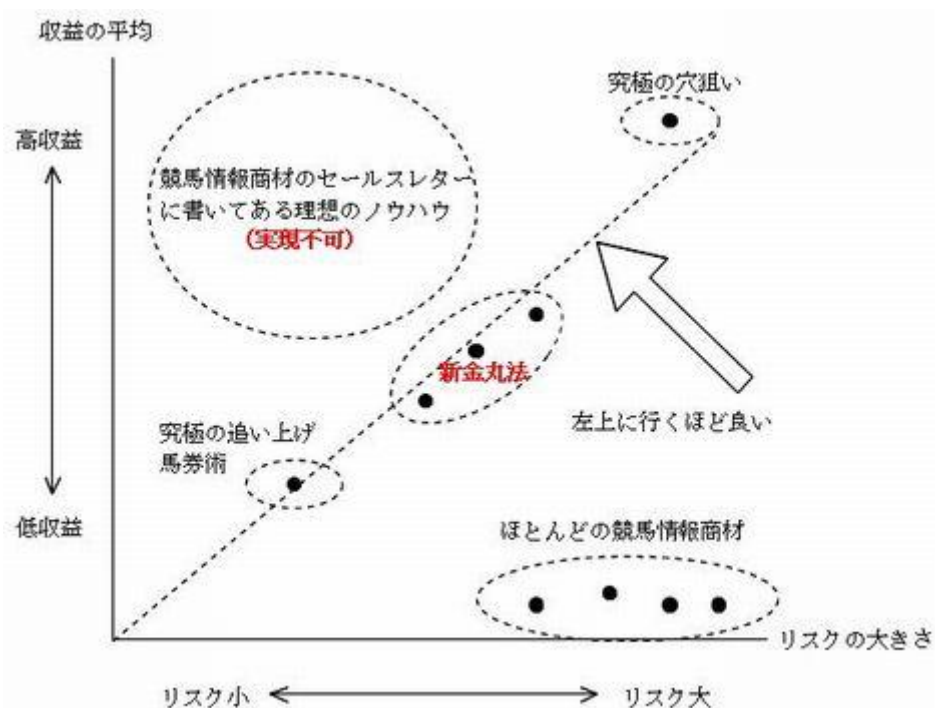
あえて言うなら、疑似通貨〇天、真珠の養殖事業、エビの養殖事業、といった新聞を賑わしている？？？的な投資話がこの分類にあたるでしょうか。

また、？？？的な話ではなく、金融工学、航空工学など人類のあらゆる英知を結集して完成したローリスクハイリターンの夢の投資商品がサブプライムローンです。

こちらの有効性についてもいまさら言うまでもないでしょう。

【ポートフォリオ理論の競馬への応用】

話が少し横道にそれましたが、この収益力とリスクの表を競馬に応用して作成すると次のようになります。



右上の「究極の穴狙い」というのは、はじめに書いた出目理論やサイン競馬を極めた友人です。

また、左下の本当の「究極の追い上げ馬券術」というのもはじめに書いた追い上げ馬券術を極めて競馬を仕事と捉える友人です。

表のほぼ中央に位置するのが「オッズ+データマイニング」「オッズ+コンピ指数」など色々な新金丸法です。

あなたは、エビの養殖話に騙されていませんか（笑）

エビの養殖話はすぐインチキだと分かるのに、競馬になると、とたんに理性を失ってしまう人が多いようです。

今回は、情報商材批判のコラムではないので深くは書きませんが、気をつけましょう。

競馬におけるポートフォリオは、できるだけ表の左上に位置する馬券術を組み合わせて作ります。

新金丸法を利用するなら、

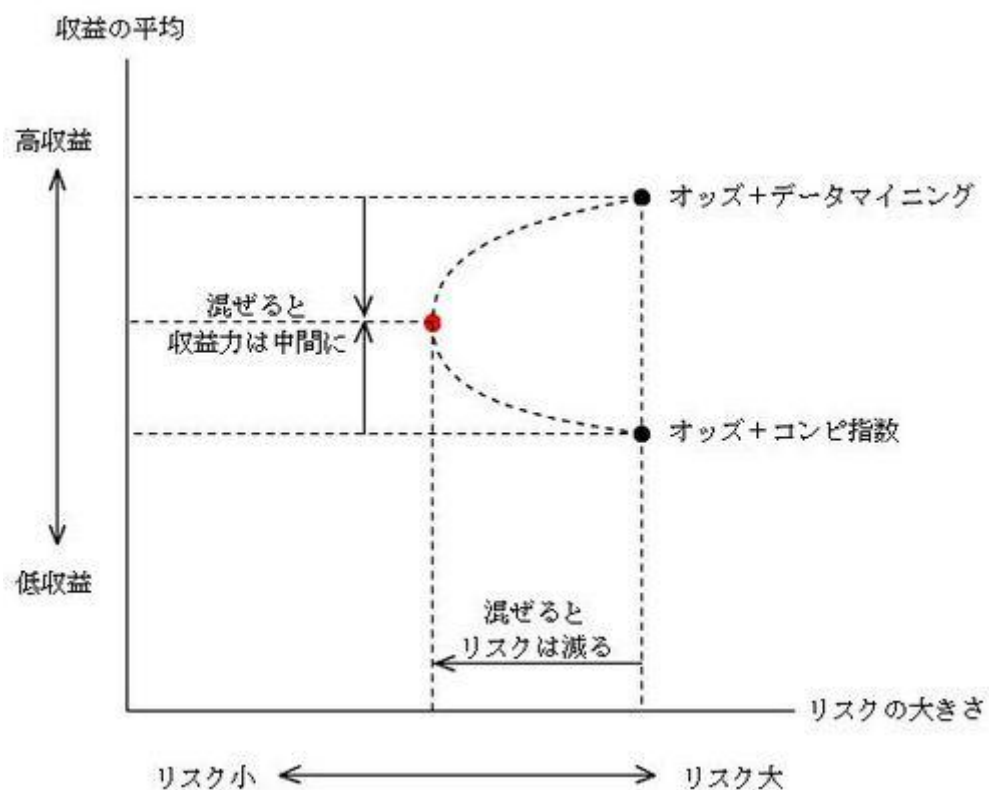
「オッズのみによる新金丸法」

「オッズ＋データマイニングによる新金丸法」

「オッズ＋コンピ指数による新金丸法」

「新聞ＴＭによる新金丸法」

など多くの優良な戦略を使ってポートフォリオを組みます。



これは、一般にポートフォリオの効果をあらわす表です。

複数の新金丸法戦略を同時並行的に運用することにより、リスクを回避することが出来ます。

例えば、

「オッズのみ」・・・1万円投資

「オッズ+データマイニング」・・・1万円投資

「オッズ+コンピ指数」・・・1万円投資

「新聞TM」・・・1万円投資

でポートフォリオを組みます。

結果、

「オッズのみ」・・・破綻

「オッズ+データマイニング」・・・資金が2倍になり2万円に

「オッズ+コンピ指数」・・・破綻

「新聞TM」・・・資金が2倍になり2万円に

であれば、＋ゼロです。

さらに、破綻した戦略に信頼性があるならば、競馬の波を考慮し、

「オッズのみ」・・・2万円投資

「オッズ+コンピ指数」・・・2万円投資

結果、

「オッズのみ」・・・破綻

「オッズ+コンピ指数」・・・資金が2倍になり4万円に

であれば、＋ゼロです。

さらに、破綻した「オッズのみ」戦略に信頼性があるならば、

「オッズのみ」・・・4万円投資

結果、

「オッズのみ」・・・資金が2倍になり8万円に

総資金は2倍に！！！！

実際にはこんなにキレイにいきませんが、新金丸法戦略を同時並行的に運用することにより、リスクを抑えつつ競馬の波を捉えることが出来ます。

【最強の競馬ポートフォリオ理論】

ここまで説明した競馬におけるポートフォリオは、実は完成形とは言えません。

なぜなら、例示した

「オッズのみ」

「オッズ+データマイニング」

「オッズ+コンピ指数」

「新聞TM」

という組み合わせは、株式投資において例示した「輸出関連企業と輸入関連企業」「百貨店と消費者金融」のように結果が反対方向に動く組み合わせではないからです。

そこで、競馬において反対方向に動く考え方は無いのか？

．．．

あります。

荒れるレースと荒れないレースです。

「荒れるレースで勝つための馬券術」と「荒れないレースで勝つための馬券術」

でポートフォリオを組むのです。

このポートフォリオを組めば、大荒れした展開でも「荒れるレースで勝つための馬券術」で大きく勝つことができ、リスクを回避することができるのです。

荒れるレース、荒れないレースの馬券術についてはこの後お話しします。

【ポートフォリオの組み合わせ戦略数は？】

戦略の組み合わせが多ければ多いほどリスクが低くなるのがポートフォリオです。

しかし、金融工学における多くの研究によれば、組み合わせる株の種類を増やしていくことによるリスク削減効果は、10種類まで増やす間には大きく働きますが、それ以上はリスクの減り具合が小さくなります。

よって、競馬におけるポートフォリオも、厳選した10個の戦略で組むことを目指しましょう。多ければよいというものでもありません。

私のブログ「競馬必勝法新聞だけで勝つ方法必勝法」では、現在このポートフォリオを組むための戦略を1つずつ紹介し、検証しています。
多くの有効な戦略でポートフォリオを組みたい方は、ぜひ私のブログに定期的にアクセスしてください。

（２）荒れるレース荒れないレース

「晴れの来ない雨はない」

「朝の来ない夜はない」

「流れに乗る」

「流れに逆らわない」

など、ギャンブルに限らずスポーツなどの勝負事から日常生活に至るまであらゆる事象には流れというものがあります。

競馬にも流というものがあり、本命サイドで決まるレースが続いたかと思えば荒れるレースが続くこともあります。

荒れるレース、荒れないレース全てのレースを当てることが出来ればそれに越したことはありませんがそれは不可能です。

では、どのようにこの波をいかに捉えるか？

これは競馬ファンの間で長年研究されてきたテーマです。

- ・ 単勝 1 番人気は 1 倍台前半のときは荒れない。
- ・ 単勝 1 番人気は 4 倍台のときは荒れる。
- ・ 単勝一桁台の馬が 5 頭以上いるときは荒れる。

など、様々なものが考案されました。

しかし、未だに決定的な理論はありません。

「荒れるレース荒れないレースを見分けること」

これこそが競馬で勝つための、詳しくいえば先ほど書いたとおり「最強のポートフォリオを組む」ための重要なポイントとなるのです。

では、

どうしたら荒れるレース、荒れないレースを見分けることが出来るのか

この単純にして最大の問題を解決するために、私は約10年間に渡り「荒れるレース荒れないレースの見分け方」について研究してきました。

そして、ついに荒れる荒れないを見分ける最良の確率統計理論を見つけたのです。

（３）不変の経済法則を競馬に応用する。

あなたは経済用語「８０：２０の法則」というものをご存じですか？

別名パレートの法則と呼ばれるその理論は、経済学者パレートが発見した法則で、社会全体の富の８０％は２０％の人間に集中しているという考え方です。

現在ではさらに一般化されて、重要度の高い上位２０％に集中すれば、全体の８０％を効率的にカバーできるという合理的な思考法という意味でも使われています。

このあらゆる経済事象に応用されているパレートの法則を競馬に応用することはできないか？考えました。

そこで着目したのが「オッズ」です。

なぜなら、オッズは株や先物取引の市場価格同様に多くの市場参加者が購入して決まる指標であり、れっきとした経済行為なのです。

私はこの経済行為の一つであるオッズを使い、パレートの法則を競馬に当てはめ研究した結果、ある一つの法則にたどり着きました。

それは、上位人気馬が全体の８０％を売上げを上げているレースは、上位２０％の人気馬で決着する場合が多い。

ということです。

言われてみれば単純な理屈ですが、この競馬版パレートの法則はあなたの競馬予想を単純にしてくれます。

なぜなら、

- ・ 荒れるレースにおいては、高配当狙いで万馬券狙いの攻めの予想。
- ・ 荒れないレースにおいては、本命狙いの守りの予想。

このようにレースが荒れるか荒れないかで予想術を使い分けることによって、的中率を格段に高めることができるようになるからです。

あなたは荒れないレースで万馬券狙いをしていませんか？

又は

あなたは荒れるレースで本命馬券を買っていませんか？

的中率が悪すぎて使えないと思っていた競馬情報商材もこの競馬版パレートの法則によって見違えるようなノウハウに生まれ変わるかもしれません。

そこで、この上位人気馬の人気率を計算して土曜日、日曜日に配信しているのが「荒れる荒れない指数」です。

(4) 荒れるレース荒れないレースの判断基準

では、配信される「荒れる荒れない指数」を実際にどうやって使うのか？
使い方は人によってそれぞれ違うのですが、私の場合の具体例を例示したいと思います。

◎指数70%以上の場合

この場合は、荒れないレースです。
上位3頭で決着します。

- ・複勝2番人気
- ・枠連1番人気、2番人気、3番人気

がおすすめ馬券です。
枠連に関しては、○×表で波を読みましょう。

◎指数60%未満の場合

この場合は、大荒れの可能性が高いレースです。
上位1, 2番人気は連から外れる可能性が高く、

単勝

3, 4, 5, 6番人気（可能であれば7番人気も）

を多点買いするのがおすすめです。

◎指数が60%台のレース

この場合は、荒れるとも荒れないともいえない、予想が難しいレースです。

ただし、単勝 1, 2 番人気が来る確率は高く、○×表を組んで勝負しても良いでしょう。

単勝 1 番人気を軸に、単勝 2 番人気から単勝 6 番人気までの流し馬券がおすすめという読者もいます。

ちなみに、私は 60% 台のレースは荒れる荒れないの見極めが難しいため見送っています。

(5) ポートフォリオ理論のまとめ

ポートフォリオ理論のような、リスク分散の考え方はあらゆる場面に応用できます。

今回説明では「戦略」についてのポートフォリオ理論でしたが、「戦術」においても「武器」においてもできるだけ複数の「戦略」「戦術」を同時並行的に分析してリスクを分散させることができます。

例えば、武器である予想家を多く集めて連敗条件をより厳しいものにすれば、連敗リスクを避けることができます。

予想家 A

予想家 B

予想家 C

普段は 3 人の予想家を使い、連敗条件を 3 にして勝負していたとします。

これを、

予想家 A

予想家 B

予想家 C

予想家 D

予想家 E

といった具合に予想家を増やします。

予想家を増やすと勝負機会が増えるので、連敗条件を3連敗から5連敗に厳しくします。

予想家を増やせば勝負機会が増える。

勝負機会が増えれば連敗条件を厳しくすることができる。

連敗条件をより厳しくすれば、それはイコール「よりレアケース」で勝負できるということになるのです。

多数の予想家を使い、○×表を作るのは大変ですが、
ほとんどの人が勝てない競馬において勝つためには、
ほとんどの人がしない工夫、苦勞をする必要があります。

錬金術師は存在しない

最後に、あなたが競馬に取り組む際の心構えについてお話したいと思います。

この世に無から有を作り出すような錬金術師は存在しません。

大きな利益を得るためには、同じだけ大きな損失をする必要があるのです。
利益というのは、もちろんお金ですが損失とは何でしょうか？

私が考える競馬で利益を上げる際の損失は「精神的な負担」です。

大きな利益を上げようと、掛け金を増やせばその分「精神的な負担」が大きくなります。

私は、大きな利益を得ようとしなければ、競馬ほど安全かつ短期間に利益を得ることができる簡単な投資商品はないと考えています。

新金丸法を使えば、１００円を１１０円にするのは簡単です。

しかし、大きな利益を得ようとする、競馬ほど難しい投資商品もないと考えています。

新金丸法といえども、１００円を１００００円にするのは難しいのです。

なぜ難しいのかというと、先ほど書いたとおり、資金が転がり掛け金が大きくなると精神的な負担が大きくなるのです。

年利１０％の商品があれば、それはかなり優秀な投資商品です。
では、新金丸法の月利１０％の商品はどうでしょうか？

もちろん、超優秀な投資商品ですね。

あせらずゆっくり資金を転がして行きましょう。

月の目標回収率 110%が、私が考える最も楽しく競馬ができる最適な目標設定です。

もちろん、新金丸法ならもっと高い目標設定も可能ですが、それには多大な精神的苦勞が伴うことも理解しておいてください。

無から有を生み出す錬金術師はこの世にいないのですから。

最後に新金丸法(有料版)の読者の方から頂いた感想を紹介したいと思います。

前に1年半くらい競馬頑張りましたが、お金がなくてやめてました！

やっと少しのお金ができただけ、去年の12月から

情報会社を沢山体験して、また金無くなりました…。

勉強大好き！ボケ防止に競馬は最高です！

情報会社に100マンは使ったけど、1度も3マン以上の配当は的中しなかったです。

もう諦めて、複勝中心で行きたいです。

前々回は、1000円で、土日48レース継続できました。

最強の競馬理論【新金丸法】

先週は、500円で48レース行けたけど、最後

無料の単勝買ったら、全部外れました！1000円くらいですけど。

それにしても、小野さんののは、当たりますね～！

コンピ表を印刷して、その左端にオッズの○×書いていますので、

何にも、表作りは、苦労していません。

最初の商材が、小野さんので、これだけが的中しましたね！

あと、3冊買いましたが、小野さんののが1番だと思います。

金と、横道にそれない忍耐力をつけたいと思います。

長文、申し訳ございません。

このメールの中でも、「ボケ防止に競馬は最高！」という部分が私は好きです。
ぜひ、あなたもこのように精神的負担の少ない気楽な姿勢で、競馬を楽しんでいた
だけたらと思います。

今後身につけなければならないもの

以上、新金丸法の基本について解説してきました。

有料の「競馬投資家養成講座」では、この他に、

- ・ 競馬の波の読み方
- ・ ○×表の作り方
- ・ 予想家の選び方
- ・ 必ず読んでおくべき本

etc

さらに、転がし馬券術とは対極の追い上げ馬券術の中でも特に有効なシムラさんのランチェスター馬券術を学ぶことができます。

ポートフォリオを構成するうえで、対極の馬券術を学ぶ事は有効ですので、ぜひ活用していただきたいと思います。

競馬投資家養成講座や私のブログ、メルマガなどの教材を学び、あなたは今後

1. 有力な予想家を揃える。
2. ○×表を組み、競馬の流れを読む。
3. 荒れる荒れないを判断し、自分の予想力にあった勝負レースを選ぶ。

この3つの技術を身につける必要があります。

この技術は、私のメルマガやブログをご覧いただければ自然と身につける事ができるかとお思いますので、今後とも「競馬必勝法新聞だけで勝つ方法」をご愛顧のほどどうかよろしくお願いいたします。

作者：「競馬必勝法新聞だけで勝つ方法」 管理人：小野敬人

メールアドレス：keiba@kirekire.com

ブログ：「競馬必勝法新聞だけで勝つ方法」 <http://keiba.kirekire.com>